

# 令和7年度第2回富山県地域職業能力開発促進協議会

日 時 令和8年2月25日(水)  
14時00分～16時00分

場 所 富山県民共生センター サンフォルテ  
研修室303、304

## 次第

### 1 富山労働局長挨拶

### 2 議 題

- (1) 令和7年度ハロートレーニング(公的職業訓練)の実施状況について
- (2) 令和8年度富山県地域職業訓練実施計画(案)について
- (3) 令和8年度ワーキンググループの検証対象分野(案)について
- (4) 教育訓練給付指定講座の拡充に向けた検討について

### 3 閉会

#### 〈配付資料〉

- 参考資料1 : 令和7年度富山県地域職業能力開発促進協議会委員名簿  
参考資料2 : 令和7年度第2回富山県地域職業能力開発促進協議会出席者名簿  
参考資料3 : 富山県地域職業能力開発促進協議会設置要綱  
資料No.1 : 令和7年度ハロートレーニング(公的職業訓練)の実施状況について  
資料No.2-1 : 令和8年度 富山県職業訓練実施計画策定に向けた方針  
資料No.2-2 : 令和8年度富山県地域職業訓練実施計画(案)  
資料No.2-3 : 富山県地域職業訓練実施計画 計画定員数の比較  
資料No.3-1 : 公的職業訓練効果検証ワーキンググループ実施要領  
資料No.3-2 : 「公的職業訓練効果検証ワーキンググループ」令和8年度検証対象分野(案)  
資料No.4 : 教育訓練給付制度の指定講座の状況等

## 令和7年度 富山県地域職業能力開発促進協議会 委員名簿

委員 17名

順不同・敬称略

区分	氏名	所属及び職名
学識経験者（2名）	◎佐々木 謙一	富山国際大学 現代社会学部 教授
	○小川 耕平	富山福祉短期大学 幼児教育学科 教授
労使団体（5名）	寺山 収	（一社）富山県経営者協会 専務理事
	江下 修	富山県中小企業団体中央会 専務理事
	大橋 豊	富山県商工会議所連合会 常任理事・事務局長
	武部 賢昭	富山県商工会連合会 事務局長
	石田 康博	日本労働組合総連合会富山県連合会 事務局長
教育・教育訓練機関等（8名）	島田 勝彰	（一社）富山県専修学校各種学校連合会 理事長
	鍋島 聡子	（一社）全国産業人能力開発団体連合会
		（（一財）日本医療教育財団 高岡支部長）
	小玉 喜代隆	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部 富山職業能力開発促進センター 所長兼支部長
	水越 康之	富山県職業能力開発協会 専務理事
	赤崎 友美	富山県商工労働部多様な人材活躍推進室長
	土肥 恵一	富山県教育委員会教育みらい室県立高校課 教育参事・県立高校課長
	佐度 清	富山県技術専門学院 校長
	株式会社 ジェル 専務取締役	
労働局（2名）	小島 悟司	富山労働局 局長
	下村 浩子	富山労働局 職業安定部長

◎は会長、○は会長代理を示す。

令和7年度 第2回富山県地域職業能力開発促進協議会出席者名簿

令和8年2月25日(水) 14:00～16:00

富山県民共生センター・サンフォルテ（研修室303、304）

順不同・敬称略

	所 属	職 名	氏 名	備 考
委員	富山国際大学	現代社会学部 教授	佐々木 謙一	
	富山福祉短期大学	幼児教育学科 教授	小川 耕平	
	一般社団法人 富山県経営者協会	専務理事	寺山 収	代理 宮沢 利彦
	富山県中小企業団体中央会	専務理事	江下 修	
	富山県商工会議所連合会	常任理事・事務局長	大橋 豊	
	富山県商工会連合会	事務局長	武部 賢昭	
	日本労働組合総連合会富山県連合会	事務局長	石田 康博	
	一般社団法人 富山県専修学校各種学校連合会	理事長	島田 勝彰	
	一般社団法人 全国産業人能力開発団体連合会 (一般財団法人 日本医療教育財団 高岡支部)	支部長	鍋島 聡子	代理 沼田 由希子
	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 富山支部 富山職業能力開発促進センター	所長兼支部長	小玉 喜代隆	
	富山県職業能力開発協会	専務理事	水越 康之	
	富山県商工労働部多様な人材活躍推進室	室長	赤崎 友美	
	富山県教育委員会教育みらい室 県立高校課	教育参事・県立高校課長	土肥 恵一	
	富山県技術専門学院	校長	佐度 清	
	株式会社ジェル	専務取締役	笹山 紘章	
	富山労働局	局長	小島 悟司	
富山労働局職業安定部	部長	下村 浩子		
オブザーバー	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 富山支部 富山職業能力開発促進センター	訓練課長	石原 進	
		求職者支援課長	下田 哲嗣	
事務局	富山県商工労働部多様な人材活躍推進室 労働政策課	副主幹	渡邊 良子	
		副主幹	田中 友貴	
	富山労働局職業安定部 訓練課	課長	仲田 敦子	
	訓練課	課長補佐	四ツ田 雅裕	
	訓練課	地方人材育成対策担当官	山内 正人	

## 富山県地域職業能力開発促進協議会設置要綱

## 1 目的

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第15条の規定に基づき、富山県の関係機関が参画し、以下の事項について協議を行うため、地域職業能力開発促進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- ① 職業能力開発促進法第16条第1項の規定に基づき設置する公共職業能力開発施設において実施する職業訓練（同法第15条の7第3項の規定に基づき実施する職業訓練を含む。）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成23年法律第47号）第4条第2項に規定する認定職業訓練（両訓練を合わせて、以下「公的職業訓練」という。）を実施するに当たり、地域における人材ニーズを適切に反映した訓練コースの設定の促進及び訓練効果の把握・検証を通じた訓練内容の改善等
- ② 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第60条の2第1項に規定する教育訓練給付について、地域の訓練ニーズを踏まえた指定講座の拡大等

なお、協議会は富山労働局と富山県の共催とする。

## 2 名称

協議会の名称は、「富山県地域職業能力開発促進協議会」とする。

## 3 構成

(1) 協議会は次の機関で構成し、委員については労働局長が委嘱する。

- ① 学識経験者
- ② 労使団体  
(一社)富山県経営者協会、富山県中小企業団体中央会、富山県商工会議所連合会、富山県商工会連合会、日本労働組合総連合会富山県連合会
- ③ 教育・教育訓練機関等  
(社)富山県専修学校各種学校連合会、(一社)全国産業人能力開発団体連合会、(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部富山職業能力開発促進センター、富山県職業能力開発協会、富山県商工労働部多様な人材活躍推進室、富山県教育委員会教育みらい室県立高校課、富山県技術専門学院
- ④ 職業紹介事業者等
- ⑤ 富山労働局
- ⑥ その他関係機関が必要と認める者

(2) 協議会は、協議事項の検討に必要なワーキンググループを置くこととする。

#### 4 会長

- ① 協議会に会長を置き、委員の互選により選任する。
- ② 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。
- ③ 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

#### 5 協議会の開催

協議会は、原則として年2回開催し、中央協議会の開催に併せて開催する。

#### 6 協議事項

協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- ① 公的職業訓練について、地域の人材ニーズ及び実施状況を踏まえた訓練コースの設定に関する事。
- ② 公的職業訓練について、訓練効果の把握・検証等に関する事。
- ③ キャリアコンサルティングの機会の確保その他の職業能力の開発及び向上の促進のための取組に関する事。
- ④ 公的職業訓練の実施にあたり年度計画の策定に関する事。
- ⑤ 地域の訓練ニーズを踏まえた教育訓練給付制度による訓練機会の確保等に関する事。
- ⑥ その他必要な事項に関する事。

#### 7 事務局

協議会の事務局は、富山労働局職業安定部に置く。

#### 8 その他

この要綱に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は別に定める。

#### 附 則

この要綱は、令和4年10月26日から施行する。

この要綱は、令和6年2月28日一部改正する。

この要綱は、令和7年11月18日一部改正する。

# 令和7年度 ハロートレーニング（公的職業訓練） の実施状況について

## 【目次】

### [富山県商工労働部多様な人材活躍推進室労働政策課]

・ 県における公共職業訓練（離職者訓練）実施状況	.....	1
・ 令和7年度 富山県技術専門学院（施設内訓練）訓練実施状況	.....	2
・ 令和7年度 富山県（委託訓練）訓練実施状況	.....	3
・ 令和7年度能力開発セミナー計画及び実績	.....	4

### [独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部]

・ 令和7年度離職者訓練（施設内訓練）実施状況	.....	5
・ 令和7年度能力開発セミナーに係る進捗状況	.....	6
・ 令和7年度能力開発セミナー実施コース実績（分野別・充足別）	.....	7
・ 令和7年度 求職者支援訓練コース認定・定員充足状況	.....	8



## 県における公共職業訓練（離職者訓練）実施状況

- ・施設内訓練では、技術専門学院の見直しに伴う影響により、令和6年度は一時的に計画定員が令和5年度比で70人減少していた。令和7年度から順次見直し科が開講しており350人となっている。なお、次年度から全コースが開講するため、360人へ回復する見込みとなっている。
- ・委託訓練では、求人ニーズの高い介護、保育及びデジタル分野の訓練科を継続実施した。
- ・施設内訓練及び委託訓練※において、子育て世代の訓練機会拡大のため託児サービスを実施している。（※eラーニングコース・長期高度人材育成コースは除く）

### 【令和7年度開講実績】

※R7.12月末日現在

区分	計画定員	実施定員	受講者 (当年度入校者)	定員充足率	修了者数 (中退就職者含む)	就職者数 (同左)	就職率 (同左)
施設内	350人	300人	150人	50.0%	70人	56人	80.0%
委託 (離職者)	414人	231人	150人	64.9%	141人	100人	70.9%
委託 (障害者)	50人	43人	36人	83.7%	8人	8人	100%
合計	814人	576人	336人	58.3%	219人	164人	74.9%

◇「定員充足率」は、開講前・中止のコースを除いて集計した。

◇「修了者数（中退就職者含む）」及び「就職者数（同左）」は、前年度からの繰越者を含む。

◇「修了者数（中退就職者含む）」は、就職の確定したコースのみを集計した。

◇「委託（離職者）」のうち、「長期高度人材育成コース」受講者（令和7年の入校者）

…介護福祉士養成科4名、保育士養成科2名、美容師養成科1名、精神保健福祉士養成科5名、自動車整備士養成科1名、調理師養成科0名

◇託児サービス利用者（施設内、委託（離職者））0名（児童0名）

### 【令和6年度開講実績】

区分	計画定員	実施定員	受講者 (当年度入校者)	定員充足率	修了者数 (中退就職者含む)	就職者数 (同左)	就職率 (同左)
施設内	310人	310人	178人	57.4%	177人	142人	80.2%
委託 (離職者)	444人	350人	246人	70.3%	305人	232人	76.1%
委託 (障害者)	50人	44人	35人	79.5%	33人	27人	81.8%
合計	804人	704人	459人	65.2%	515人	401人	77.9%

◇「定員充足率」は、中止のコースを除いて集計した。

◇「修了者数（中退就職者含む）」及び「就職者数（同左）」は、前年度からの繰越者を含む。

◇「委託（離職者）」のうち、「長期高度人材育成コース」受講者（令和6年の入校者）

…介護福祉士養成科7名、保育士養成科8名、美容師養成科2名、精神保健福祉士養成科5名、自動車整備士養成科2名、調理師養成科0名

◇託児サービス利用者（施設内、委託（離職者））1名（児童1名）

令和7年度 富山県技術専門学院(施設内訓練) 訓練実施状況

富山県多様な人材活躍推進室労働政策課  
令和7年12月末現在

普通課程 高卒者対象(2年)

( )は女性数で内数

訓練科名 ○ 2年生	訓練期間	定員	1年次 応募者数	継続者数	入校時 定員 充足率	入校時 入校者 女性率	中退者数	うち就職 f	修了者数 a	在籍者数	修了3ヵ月後		備考
											就職者数 d	就職率 うち 黒内 (d+f)/(a+f)	
自動車整備科	4月 ~ 3月	20	28	15 (1)	100.0%	5.0%	6 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (1)	0 (0)		
機械・制御エンジニア科	4月 ~ 3月	20	6	5 (0)	25.0%	0.0%			0 (0)	5 (0)	0 (0)		
電子情報/IoT科	4月 ~ 3月	20	13	8 (2)	50.0%	20.0%	2 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (2)	0 (0)		
<b>A 合計</b>		<b>60</b>	<b>47</b>	<b>28 (3)</b>	<b>58.3%</b>	<b>8.6%</b>	<b>8 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>27 (3)</b>	<b>0 (0)</b>		

訓練科名 ○ 1年生	訓練期間	定員	応募者数	入校者数	入校時 定員 充足率	入校時 入校者 女性率	中退者数	うち就職	備考	在籍者数
自動車整備科	4月 ~ 3月	20	17	13 (3)	65.0%	23.1%	2 (1)	0 (0)		11 (2)
機械・制御エンジニア科	4月 ~ 3月	20	8	7 (0)	35.0%	0.0%	2 (0)	0 (0)		5 (0)
電子情報/IoT科	4月 ~ 3月	20	8	4 (0)	20.0%	0.0%				4 (0)
<b>B 合計</b>		<b>60</b>	<b>33</b>	<b>24 (3)</b>	<b>40.0%</b>	<b>12.5%</b>	<b>4 (1)</b>	<b>0 (0)</b>		<b>20 (2)</b>

短期課程 離職者等対象

年度または訓練科名 入校者はR6年度に計上し、 修了者はR7年度に計上するもの。	訓練期間	定員	応募者数	継続者数	入校時 定員 充足率	入校時 入校者 女性率	中退者数	うち就職 f	修了者数 a	在籍者数	修了3ヵ月後		備考
											就職者数 d	就職率 うち 黒内 (d+f)/(a+f)	
造園土木科	R7.2/20 ~ R7.7/25	20	8	5 (2)	25.0%	40.0%			5 (2)	0 (0)	4 (1)	4	80.0%
ビルメンテナンス科	R7.3/4 ~ R7.8/1	10	6	4 (0)	50.0%	0.0%	1 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	4 (0)	4	100.0%
住宅設備科	R7.3/4 ~ R7.8/1	10	2	2 (0)	20.0%	0.0%			2 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.0% 受託生1名
<b>C 合計</b>		<b>40</b>	<b>16</b>	<b>11 (2)</b>	<b>30.0%</b>	<b>16.7%</b>	<b>1 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>11 (2)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>10 (1)</b>	<b>10</b>	<b>90.9%</b>

訓練科名	訓練期間	定員	応募者数	入校者数	定員 充足率	入校者 女性率	中退者数	うち就職 f	修了者数 a	在籍者数	修了3ヵ月後		備考
											就職者数 d	就職率 うち 黒内 (d+f)/(a+f)	
金属加工科(企業実習付)	4/4 ~ R8.3/13	10	3	2 (0)	20.0%	0.0%	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)			
金属ものづくり基礎科 ①	4/4 ~ 9/19	10	1	1 (0)	10.0%	0.0%	1 (0)	0 (0)	0 (0)				受託生8名
金属ものづくり基礎科 ②	10/3 ~ R8.3/13	10	5	5 (2)	50.0%	40.0%				5 (2)			
造園土木科 ①	8/19 ~ R8.1/23	20	13	11 (1)	55.0%	9.1%	0 (0)	0 (0)		11 (1)			
造園土木科 ②	R8.2/25 ~ R8.7/29	20											
ビルメンテナンス科 ①	8/29 ~ R8.2/5	10	9	7 (0)	70.0%	0.0%	3 (0)	1 (0)		4 (0)			
ビルメンテナンス科 ②	R8.2/27 ~ R8.7/31	10											
住宅設備科 ①	8/29 ~ R8.2/5	10	3	3 (0)	30.0%	0.0%	0 (0)	0 (0)		3 (0)			受託生1名
住宅設備科 ②	R8.2/27 ~ R8.7/31	10											
総合建築科(企業実習付)	4/16 ~ R8.3/24	10	3	3 (2)	30.0%	66.7%	0 (0)	0 (0)		3 (2)			
建築デザイン科 ①	4/16 ~ 9/26	10	1	1 (0)	10.0%	0.0%	0 (0)	0 (0)	1 (0)		0 (0)	0.0%	
建築デザイン科 ②	10/15 ~ R8.3/24	10	1	0 (0)	0.0%					0 (0)			
IT・ビジネス事務科 ①	4/15 ~ 9/19	20	16	14 (11)	70.0%	78.6%	3 (3)	2 (2)	11 (8)		8 (7)	7	76.9%
IT・ビジネス事務科 ②	10/9 ~ R8.3/19	20	31	20 (15)	100.0%	75.0%				20 (15)			
<b>小計(あ)</b>		<b>180</b>	<b>86</b>	<b>67 (31)</b>	<b>37.2%</b>	<b>46.3%</b>	<b>8 (3)</b>	<b>4 (2)</b>	<b>12 (8)</b>	<b>47 (20)</b>	<b>8 (7)</b>	<b>7</b>	<b>71.4%</b>
CADクラフト科 ①	8/20 ~ R8.1/23	10	4	3 (1)	30.0%	33.3%	0 (0)	0 (0)		3 (1)			
CADクラフト科 ②	R8.3/3 ~ R8.8/7	10											
IT・ビジネス事務科 ①	4/9 ~ 9/11	20	15	12 (11)	60.0%	91.7%	0 (0)	0 (0)	12 (11)		8 (7)	7	66.7%
IT・ビジネス事務科 ②	10/10 ~ R8.3/19	20	10	7 (6)	35.0%	85.7%				7 (6)			
介護サービス科 ①	5/23 ~ 7/25	20	10	10 (5)	50.0%	50.0%	1 (0)	0 (0)	9 (5)		6 (4)	6	66.7% 受託生1名
介護サービス科 ②	10/14 ~ 12/17	20	5	5 (3)	25.0%	80.0%			5 (3)				
<b>小計(い)</b>		<b>100</b>	<b>44</b>	<b>37 (26)</b>	<b>37.0%</b>	<b>70.3%</b>	<b>1 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>26 (19)</b>	<b>10 (7)</b>	<b>14 (11)</b>	<b>13</b>	<b>66.7%</b>
CADクラフト科	10/10 ~ R8.3/17	10	2	2 (0)	20.0%	0.0%				2 (0)			
IT・ビジネス事務科 ①	4/9 ~ 9/5	10	14	10 (9)	100.0%	90.0%	0 (0)		10 (9)		10 (9)	10	100.0%
IT・ビジネス事務科 ②	10/3 ~ R8.3/13	10	14	10 (10)	100.0%	100.0%	1 (1)			10 (10)			
介護サービス科 ①	4/8 ~ 6/5	20	16	14 (10)	70.0%	71.4%	0 (0)		14 (10)		12 (8)	12	85.7%
介護サービス科 ②	10/2 ~ 12/1	20	13	12 (8)	60.0%	66.7%			12 (8)				受託生1名
<b>小計(う)</b>		<b>70</b>	<b>57</b>	<b>46 (37)</b>	<b>65.7%</b>	<b>80.4%</b>	<b>1 (1)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>36 (27)</b>	<b>10 (10)</b>	<b>22 (17)</b>	<b>22</b>	<b>91.7%</b>
<b>D=(あ)+(い)+(う) 合計</b>		<b>350</b>	<b>187</b>	<b>150 (94)</b>	<b>42.9%</b>	<b>62.7%</b>	<b>10 (4)</b>	<b>4 (2)</b>	<b>74 (54)</b>	<b>67 (37)</b>	<b>44 (35)</b>	<b>42</b>	<b>78.0%</b>

就職率=(就職者数+中退者のうち就職)/(修了者数+中退者のうち就職)

\*年度途中は、就職者数の確定したコースのみで算定

\*就職者数は、修了3ヵ月後までにハローワークシステムに入力されたもの

短期課程 入校者数 【当年度】	300	187	150 (94)	50.0%	62.7%
E=C+D 就職確定数等 【未だ訓練+当年度】					
	11 (4)	4 (2)	85 (56)	67 (37)	54 (36)
			52	80.0%	

【参考: 昨年度同月の状況】

短期課程 入校者数 【R6年度】	270	220	166 (107)	61.5%	64.5%
E=C+D 就職確定数等 【未だ訓練+R6年度】					
	16 (9)	10 (6)	117 (66)	51 (34)	60 (43)
			58	73.0%	

F=A+B+C+D 総合計	460	283	213 (102)	46.3%	47.9%
	23 (5)	4 (2)	85 (56)	114 (42)	

# 令和7年度 富山県(委託訓練)訓練実施状況

富山県 多様な人材活躍推進室 労働政策課

## ◎離職者コース

※R7.12月までの状況

訓練コース・訓練分野	またぎ 繰越 者数	当年度 計画定員・開講実績							中退、修了、就職							就職率
		計画 定員	実施 コース数	実施 定員	応募	入校	女性	充足率	中退	女性	就職	修了	女性	就職	女性	
長期高度人材育成コース（普通課程）	18	28	6	16	15	13	9	81.3%				17	10	15	10	88.2%
（長）介護福祉士	7	9	2	6	4	4	3	66.7%				7	3	6	3	85.7%
（長）保育士	7	9	1	2	2	2	1	100.0%				4	2	3	2	75.0%
（長）その他	4	10	3	8	9	7	5	87.5%				6	5	6	5	100.0%
知識等習得コース等（短期課程）	67	386	18	215	154	137	113	63.7%	19	11	6	205	166	84	75	68.5%
IT分野	28	75	3	45	30	29	19	64.4%	14	6	6	46	28	12	8	54.2%
IT実践	18	55	1	20	13	12	6	60.0%	11	4	4	19	6	3		80.0%
IT・Web	10	20	2	25	17	17	13	68.0%	3	2	2	27	22	9	8	47.4%
営業・販売・事務分野	10	115	5	60	45	39	31	65.0%	1	1		41	29	19	15	59.4%
会計事務		10	1	10	10	10	8	100.0%	1	1		9	7			
会計事務（IT活用）	10	15										10	6	5	3	50.0%
OA・販売事務		15	1	15	15	12	9	80.0%				12	9	8	7	66.7%
ファイナンシャル・プランナー		15	1	15	11	8	6	53.3%				8	6	5	5	62.5%
（両）OA活用		10														
（企）ビジネス事務		30														
e-ラーニングコース		20	2	20	9	9	8	45.0%				2	1	1		50.0%
医療事務分野	20	100	5	50	40	35	35	70.0%	2	2		65	65	37	37	88.1%
医療・調剤事務	10	30	2	20	17	14	14	70.0%				24	24	7	7	70.0%
医療事務+メディカルD												9	9	9	9	100.0%
医療・医師事務	4	50	2	20	15	14	14	70.0%	1	1		24	24	14	14	93.3%
医療・調剤事務&MH		10	1	10	8	7	7	70.0%				2	2	2	2	100.0%
（両）医療事務		10														
（企）医療事務	6								1	1		6	6	5	5	83.3%
介護福祉分野	9	40	2	20	12	10	8	50.0%				23	19	10	10	76.9%
介護初任者 <b>1コース:受託者無のため中止</b>	9	30	1	10	7	6	5	60.0%				19	16	10	10	76.9%
（企）介護初任者		10	1	10	5	4	3	40.0%				4	3			
介護実務者																
建設関連分野	10															
総合オペレーター <b>1コース:受託者無のため中止</b>	10															
その他分野		46	3	40	27	24	20	60.0%	2	2		30	25	6	5	46.2%
調理スタッフ		30	2	30	21	19	15	63.3%	2	2		25	20	6	5	46.2%
（両）調理スタッフ		10	1	10	6	5	5	50.0%				5	5			
企業立地支援		6														
（再掲）IT活用コース	10	10										10	6	5	3	50.0%
（再掲）両立支援コース		30	1	10	6	5	5	50.0%				5	5			
（再掲）企業実習付コース	6	50	1	10	5	4	3	40.0%	1	1		10	9	5	5	83.3%
合計	85	414	24	231	169	150	122	64.9%	19	11	6	222	176	99	85	70.9%
参考；昨年度同月の状況	58	444	28	270	214	178	146	65.9%	14	10	2	220	180	108	88	76.8%

（長）長期高度人材育成コース、（両）育児等との両立支援（短時間訓練）コース、（企）企業実習付コース

## ◎障害者コース

訓練コース・訓練分野	またぎ 繰越 者数	当年度 計画定員・開講実績							中退、修了、就職							就職率
		計画 定員	実施 コース数	実施 定員	応募	入校	女性	充足率	中退	女性	就職	修了	女性	就職	女性	
知識・技能習得訓練コース（集合訓練）		20	2	20	15	13	9	65.0%	1			8	6			
実践能力習得訓練コース		19	9	9	9	9	5	100.0%	1	1		8	4	8	4	100.0%
特別支援学校早期訓練コース		10	14	14	14	14		100.0%				14	2			
在職者訓練コース	1															
合計		50	25	43	38	36	14	83.7%	2	1		30	12	8	4	100.0%
参考；昨年度同月の状況		50	21	40	32	31	12	77.5%	1	1		29	11	9	4	81.8%

注1： 応募・入校実績は当年度開始コースのみの実績数。（中止コースは除く）

注2： 中退・修了・就職実績は前年度訓練終了分（1～3月終了。翌年度4月以降に就職者数が確定するもの）、及び前年度からの年度またぎ訓練分を含む。

注3： 就職率は就職者確定分のコースで算定。

令和7年度能力開発セミナー計画及び実績

富山県 多様な人材活躍推進室 労働政策課  
令和7年12月末現在

1. レディメイドコース

番号	訓練科名	コース名(内容)	定員	1回当たり											日程		昼夜	備考			
				実績		a ~29	b ~99	c ~299	d ~499	e ~999	f 1000~	時間	延時間人	日数	開始	終了					
				受講 <small>うち女性</small>	修了 <small>うち女性</small>																
1	電気工学科	第二種電気工事士(学科)	10	19	1	16	1	9	2	3	5			36	684	12	R7.4.18 ~	R7.5.23	夜		
2	メカトロニクス科	有接点シーケンス基礎	10	6	0	4	0	3	1	1				1	12	72	2	R7.5.17 ~	R7.5.24	昼	
3	建築製図科	Jw_cad初級	10	12	3	12	3	7	4		1			15	180	5	R7.6.12 ~	R7.6.26	夜		
4	機械製図科	AutoCAD基礎	10	6	0	5	0	2	1	1	1			1	12	72	2	R7.6.14 ~	R7.6.28	昼	
5	電気工学科	第二種電気工事士(技能)	10	20	3	17	3	11	2	2	4			1	36	720	6	R7.6.7 ~	R7.7.12	昼	
6	情報処理科	ITパスポート入門	10	4	2	4	2	3					1	18	72	3	R7.7.12 ~	R7.8.9	昼		
7	電気工学科	第一種電気工事士(学科)	10	3	0	2	0	3						36	108	12	R7.7.31 ~	R7.9.18	夜		
8	電気工学科	第二種電気工事士(学科)下期対策	10	8	1	6	1	5	1	1			1	30	240	5	R7.8.23 ~	R7.9.20	昼		
9	溶接科	溶接技能クリニック	10	8	1	7	1	1	6	1				15	120	5	R7.9.8 ~	R7.9.16	夜		
10	建築製図科	Jw_cad初級	10	12	3	6	3	7	4		1			18	216	3	R7.10.11 ~	R7.10.25	昼		
11	電気工学科	第一種電気工事士(技能)	10	4	0	2	0	3					1	36	144	6	R7.9.27 ~	R7.11.8	昼		
12	電気工学科	第二種電気工事士(技能)下期対策	10	13	1	8	1	10	1		2			27	351	5	R7.11.1 ~	R7.12.6	昼		
13	配管科	建築配管【技能検定】(実技)	10	5	0	4	0	4	1					18	90	3	R7.11.29 ~	R7.12.13	昼		
小計			130	120	15	93	15	68	23	9	12	5	3	309	3,069	69					
グローバル人材育成講座																					
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
高度技能人材育成講習																					
小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
新川センター																					
1	電気工事	第二種電気工事士(学科)	10	4	0	4	0	1	1				2	36	144	12	R7.4.9 ~	R7.5.16	夜		
2	造園科	庭園管理技能	10	8	1	8	1	6		1			1	18	144	3	R7.5.10 ~	R7.5.24	昼		
3	電気工事	第二種電気工事士(技能)	10	8		8			3	3			2	36	288	6	R7.5.31 ~	R7.7.12	昼		
4	経営実務科	生成AIを活用した業務改善とマーケティング	10	6	4	4	3	4	1	1				12	72	2	R7.7.23 ~	R7.7.30	昼		
5	造園科	庭づくりの設計と施工	10	6	2	5	2	4		1			1	12	72	2	R7.10.18 ~	R7.10.25	昼		
6	一般事務科	ワード・エクセル応用	10	5	5	5	5	4				1	30	150	10	R7.10.8 ~	R7.11.7	夜			
7	介護サービス科	介護の接遇のあり方	10	4	3	4	3			4				12	48	2	R7.11.19 ~	R7.11.20	昼		
小計			70	41	15	38	14	19	5	10	0	0	7	156	918	37					
砺波センター																					
1	一般事務科	1からのパソコン操作(入門編)	10	4	1	2	1	4						12	48	4	R7.5.20 ~	R7.5.29	夜		
2	一般事務科	ワード基礎(ビジネス編)	10	6	4	6	4	5	1					12	72	4	R7.6.10 ~	R7.6.19	夜		
3	一般事務科	エクセル基礎(ビジネス編)	10	6	5	4	4	5	1					12	72	4	R7.7.1 ~	R7.7.10	夜		
4	建築製図科	Jw_cad初級	10	8	4	6	3	7		1				12	96	4	R7.9.9 ~	R7.9.18	夜		
5	一般事務科	エクセル応用(活用編)	10	10	5	10	5	9	1					15	150	5	R7.10.2 ~	R7.10.9	夜		
6	一般事務科	ワード・エクセル連係実務	10	5	2	5	2							15	75	5	R7.10.23 ~	R7.10.30	夜		
7	一般事務科	パワーポイント基礎	10	10	7	9	6	10						12	120	4	R7.11.13 ~	R7.11.18	夜		
小計			70	49	28	42	25	40	3	1	0	0	0	90	633	30					
合計 27 コース 実施			270	210	58	173	54	127	31	20	12	5	10	555	4,620	136					

2. オーダーメイドコース

番号	訓練科名	コース名(内容)	定員	1回当たり											日程		昼夜	備考			
				実績		a ~29	b ~99	c ~299	d ~499	e ~999	f 1000~	時間	延時間人	日数	開始	終了					
				受講 <small>うち女性</small>	修了 <small>うち女性</small>																
技能向上																					
1	一般事務科	新入社員パソコン教室	25	5	1	5	1						5		24	120	5	R7.5.23 ~	R7.5.29	昼	6H×3日、3H×2日
2	とび科	とび技能検定予備講習(実技)	25	16	1	16	1	16						16	256	2	R7.6.7 ~	R7.6.8	昼	8H×2日	
3	造園科	造園技能検定予備講習	25	25	2	25	2	19	6					16	400	2	R7.7.29 ~	R7.8.10	昼		
4	塗装科	建築塗装技能検定予備講習	25	14	0	10	0	13	1					12	168	3	R7.8.10 ~	R7.8.20	昼		
小計			100	60	4	56	4	48	7	5	0	0	0	68	944	12					
合計 4 コース 実施			100	60	4	56	4	48	7	5	0	0	0	68	944	12					

	コース数	定員	受講者数	充足率
1. レディメイドコース	27 コース	270	210	77.8%
2. オーダーメイドコース	4 コース	100	60	60.0%
合計	31 コース	370	270	73.0%

【参考: 昨年度同月の状況】

コース数	定員	受講者数	充足率
24 コース	240	184	76.7%
4 コース	100	58	58.0%
28 コース	340	242	71.2%

# 令和7年度離職者訓練（施設内訓練）実施状況

令和7年12月末現在  
 〈 〉内は女性的人数で内数

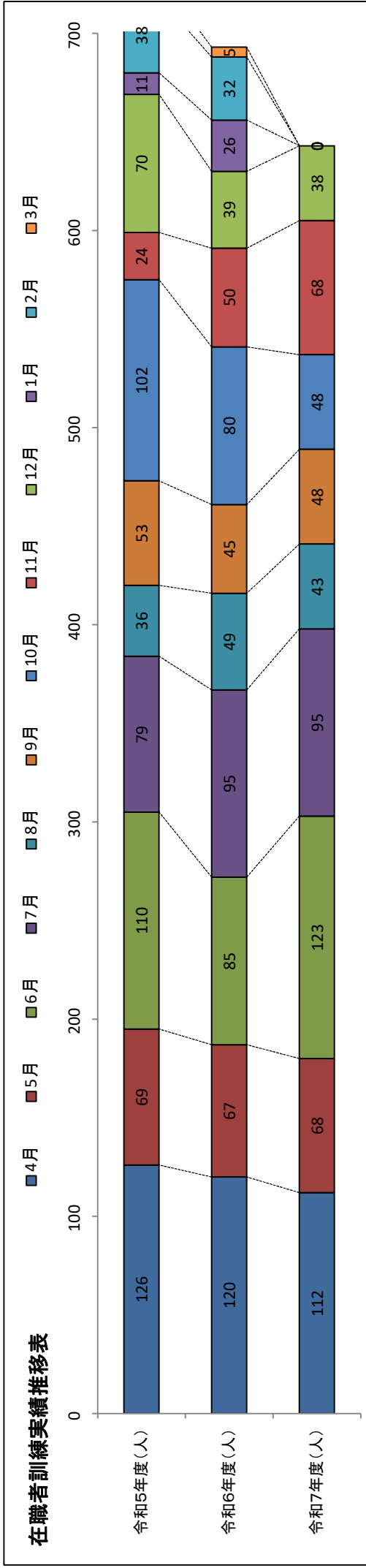
区分/科名	年間定員 (人)	実施定員 (人)	入所者 (人)	入所率 (%)		就職率 (%)		正社員就職率 (%)	
				R7	R6	R7	R6	R7	R6
離職者訓練	364	288	190 〈37〉	65.9	73.9	80.7	84.0	78.9	68.4
標準コース	276	220	139 〈27〉	63.2	70.2	80.2	83.3	78.3	66.7
CAD/CAM技術科	80	60	31 〈9〉	51.7	78.3	81.3	96.3	88.5	76.9
テクニカルオペレーション科	24	24	10 〈3〉	41.7	41.7	100	80.0	100	50.0
テクニカルメタワーク科	48	36	16 〈2〉	44.4	58.3	100	78.6	40.0	45.5
電気設備技術科	36	24	21 〈4〉	87.5	83.3	76.2	77.8	68.8	64.3
生産システム技術科 ※R6新設	48	36	25 〈4〉	69.4	37.5	100	-	42.9	-
I o T 生産システム科	40	40	36 〈5〉	90.0	97.5	68.4	75.0	100	73.3
短期デュアルコース（企業実習付コース）	36	24	6 〈1〉	25.0	33.3	-	-	-	-
機械加工技術科	24	12	1 〈0〉	8.3	16.7	100	100	100	100
電気設備技術科	12	12	5 〈1〉	41.7	50.0	-	-	-	-
導入講習（橋渡し訓練）	52	44	45 〈9〉	102.3	113.6	-	-	-	-
CAD/CAM技術科	28	22	14 〈4〉	63.6	83.3	-	-	-	-
機械加工技術科 ※R7新設	4	2	0 〈0〉	0	-	-	-	-	-
I o T 生産システム科	20	20	31 〈5〉	155.0	150.0	-	-	-	-

※1 企業実習付コースとは、概ね55歳未満の求職者を対象とした、約1か月間の企業実習を取り入れた実践的なコースです。

※2 導入講習とは、パソコンの基礎やIT倫理、ものづくりにかかせないチーム力を身につける、1か月程度の訓練です。

※3 就職率及び正社員就職率は、訓練終了後3か月以内に就職した者の実績（前年度繰越者の就職実績を含み、当該年度内に終了するコースの中退者の就職実績も含む。）

# 令和7年度在職者訓練の実績確保に向けたアクションプラン(実績&計画数シート)



## 令和5～令和7年度の実績の推移

年度	70% : 目標とするレディメイドの定員充足率												合計	達成率	施設間連携による受講者数	施設間連携調整後の受講者数	施設間連携調整後の達成率
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
令和5年度(人)	126	69	110	79	36	53	102	24	70	11	38	11	729	115.7%			
令和6年度(人)	120	67	85	95	49	45	80	50	39	26	32	5	693	101.9%	-1.5	691.5	101.7%
令和7年度(人)	112	68	123	95	43	48	48	68	38	0	0	0	643	94.6%		643.0	94.6%

## 令和7年度計画・実績

### 1. レディメイド

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訓練コース数	11	13	13	13	8	11	9	9	5	5	2	0	99
計画定員(人)	108	127	127	128	80	106	88	92	43	50	18	0	967
定員*目標定員充足率	76	89	89	90	56	74	62	64	30	35	13	0	677
実績(人)	75	63	109	87	25	48	32	60	25				524

### 2. オーダーメイド

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画数(人)	60	20	10	20	20	0	20	10	30	10	10	30	240
実績(人)	37	5	14	8	18	0	16	8	13				119

## 令和7年度の計画(①+④)、受講者見込(②+④)、受講者実績(③+⑤)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画数(人)	168	147	137	148	100	106	108	102	73	60	28	30	1,207
見込(人)	136	109	99	110	76	74	82	74	60	45	23	30	917
実績(人)	112	68	123	95	43	48	48	68	38	0	0	0	643

(参考) R6の内訳

レディ	オーダー	合計
528	165	693
76.2%	23.8%	100.0%

<入力方法>

- 黄色の欄にR5,R6実績、目標値を入力
- 水色の欄(①及び④)にR7計画を入力  
(計画を見直す際は、上書きで記入するのではなく、シートをコピーして記入してください。)
- R7の毎月の実績確定後、桃色の欄(③及び⑤)に受講者実績を入力し、⑥の各月の実績値を橙色の欄に転記すること。

作成日：令和7年12月末現在

施設名：富山職業能力開発促進センター

## 令和7年度能力開発セミナー実施コース実績（分野別・充足別）

富山職業能力開発促進センター

### （1）分野別実績（※12月末時点）

分類	設定コース数	定員（人）	受講者数（人）
設計・開発	60	592	275
加工・組立	38	372	224
工事・施工	5	50	15
検査	9	85	57
保全・管理	11	108	72
計	123	1,207	643

### （2）定員充足率の高い主なコース

分類	コース名	定員（人）	受講者数（人）
設計・開発	① 有接点シーケンス制御の実践技術	10	11
	② 実践機械製図	10	11
	③ 2次元CADによる機械製図技術	10	10
	④ PLC制御の回路技術	10	10
	⑤ 空気圧実践技術	8	8
加工・組立	① 各種の溶接施工技術	10	14
	② マシニングセンタプログラミング技術	10	12
	③ NC旋盤加工技術	10	11
	④ マシニングセンタ加工技術	10	11
	⑤ 設計・施工管理に活かす溶接技術	10	11
工事・施工	① 一般用電気工作物の施工技術	10	7
検査	① 精密測定技術	10	11
	② 三次元測定技術	10	10
保全・管理	① 低圧電気設備の保守点検技術	10	12
	② 電気系保全実践技術	8	8
	③ 生産現場に活かす品質管理技法	10	10
	④ 測定の高精度化における品質管理の活用	10	9

訓練種別	訓練科名	実施機関名	訓練番号	訓練開始日	訓練終了日	認定定員	応募者	受講者	応募倍率	定員充足率		
基礎コース	OA・簿記・Web科	株式会社 エーピーエス	07-16-001-03-0012	R7.4.25	R7.8.22	20	5	5	0.25	25.0%		
	初歩から身につくビジネスパソコン基礎科	株式会社マーフィーシステムズ	07-16-001-00-0007	R7.4.22	R7.7.18	3	4	3	1.33	100.0%		
	OA・簿記・Web科	株式会社 エーピーエス	07-16-001-03-0020	R7.7.23	R7.11.21	8	6	6	0.75	75.0%		
	OA・簿記・Web科	株式会社 エーピーエス	07-16-001-03-0022	R7.9.25	R8.1.23	12	13	11	1.08	91.7%		
	しっかり学ぶパソコン・Web基礎科	クレッセント株式会社	07-16-001-00-0023	R7.9.9	R7.12.8	16	21	16	1.31	100.0%		
	しっかり学ぶパソコン・Web基礎科	クレッセント株式会社	07-16-001-00-0049	R7.12.9	R8.3.9	16	18	14	1.13	87.5%		
	初歩から身につくビジネスパソコン基礎科	株式会社マーフィーシステムズ	07-16-001-00-0052	R7.10.31	R8.1.30	10	10	8	1.00	80.0%		
	IT・WEB基礎科	株式会社アップロード	07-16-001-00-0050	R7.10.24	R8.2.20	8	7	7	0.88	87.5%		
	初歩から身につくビジネスパソコン基礎科	株式会社マーフィーシステムズ	07-16-001-00-0075	R8.2.10	R8.5.8	10	2	0	0.20	0.0%		
	しっかり学ぶパソコン・Web基礎科	クレッセント株式会社	07-16-001-00-0076	R8.3.17	R8.6.16	20						
	OA・簿記・Web科	株式会社 エーピーエス	07-16-001-03-0090	R8.2.25	R8.6.24	9						
	AIを活用した営業事務Web科	株式会社スキル	07-16-001-03-0093	R8.3.3	R8.6.30	9						
							12	141	86	70	0.61	49.6%
訓練種別/分野	訓練科名	実施機関名	訓練番号	訓練開始日	訓練終了日	認定定員	応募者	受講者	応募倍率	定員充足率		
実践コース	IT分野	ゼロから学ぶPythonプログラミング科(eラーニングA)	クレッセント株式会社	07-16-002-02-0094	R8.2.3	R8.6.2	15	12		0.80		
								1	15	12	0	0.80
	営業・販売・事務系	ビジネスパソコン・簿記・Web科	クレッセント株式会社	07-16-002-03-0010	R7.5.8	R7.9.5	15	23	15	1.53	100.0%	
		パソコン・簿記科	有限会社ステップアップ	07-16-002-03-0009	R7.6.6	R7.9.5	13	10	10	0.77	76.9%	
		OA会計科(託児)	パスタシステム有限会社	07-16-002-03-0002	R7.5.13	R7.9.12	12	7	6	0.58	50.0%	
		基礎から学べるデジタルマーケティング/デザイン/サイト制作科(eラーニングA)	株式会社Wonderlabo	07-16-002-03-0004	R7.6.24	R7.12.23	5	17	4	3.40	80.0%	
		パソコン・簿記科	有限会社ステップアップ	07-16-002-03-0016	R7.9.19	R7.12.18	13	4	0	0.31	0.0%	
		基礎から学べるデジタルマーケティング/デザイン/サイト制作科(eラーニングA)	株式会社Wonderlabo	07-16-002-03-0018	R7.9.17	R8.3.16	12	15	11	1.25	91.7%	
		ビジネスパソコン・簿記・Web科	クレッセント株式会社	07-16-002-03-0024	R7.7.8	R7.11.7	15	6	5	0.40	33.3%	
		OA会計科(託児)	パスタシステム有限会社	07-16-002-03-0044	R7.12.18	R8.3.17	10	7	7	0.70	70.0%	
		ビジネスパソコン・簿記・Web科	クレッセント株式会社	07-16-002-03-0048	R7.11.11	R8.3.10	15	24	13	1.60	86.7%	
	OA会計科(託児)	パスタシステム有限会社	07-16-002-03-0085	R8.3.24	R8.7.23	12						
							10	122	113	71	0.93	58.2%
医療事務系	調剤事務&ホスピタリティ科	ブラウズ株式会社	07-16-002-04-0003	R7.5.8	R7.7.7	10	7	7	0.70	70.0%		
	医療調剤事務科(短時間)	ブラウズ株式会社	07-16-002-04-0074	R8.3.27	R8.6.26	10						
						2	20	7	7	0.35	35.0%	
介護系	介護職員初任者養成科(短時間)	株式会社建築資料研究社	07-16-002-05-0026	R7.9.25	R7.11.21	10	5	4	0.50	40.0%		
	介護職員初任者養成科(短時間)	株式会社建築資料研究社	07-16-002-05-0047	R7.12.2	R8.1.30	10	5	5	0.50	50.0%		
	介護職員初任者養成科	株式会社建築資料研究社	07-16-002-05-0087	R8.2.4	R8.4.3	10	2	0	0.20	0.0%		
						3	30	12	9	0.40	30.0%	
WEBデザイン系	WEBクリエイター科	株式会社スキル	07-16-002-11-0005	R7.6.3	R7.10.30	24	27	24	1.13	100.0%		
	WEBクリエイター科(eラーニングA)	株式会社スキル	07-16-002-11-0013	R7.4.12	R7.8.11	8	9	8	1.13	100.0%		
	WEBクリエイター科	株式会社スキル	07-16-002-11-0017	R7.9.30	R8.2.27	26	26	23	1.00	88.5%		
	基礎から学べるWEBデザイン/サイト制作/マーケティング科(eラーニングA)	株式会社Wonderlabo	07-16-002-11-0019	R7.8.21	R8.2.20	15	15	13	1.00	86.7%		
	WEBクリエイター科	株式会社スキル	07-16-002-11-0041	R7.12.2	R8.4.30	30	16	15	0.53	50.0%		
	WEBクリエイター科	株式会社スキル	07-16-002-11-0088	R8.3.31	R8.8.28	15						
						6	118	93	83	0.79	70.3%	
理美容系						0	0	0				
その他	オフィストレーナー科	有限会社ITシンプレックス	07-16-002-20-0001	R7.5.23	R7.10.22	10	7	6	0.70	60.0%		
	オフィストレーナー科	有限会社ITシンプレックス	07-16-002-20-0039	R7.11.21	R8.4.20	10	2	0	0.20	0.0%		
						2	20	9	6	0.45	30.0%	
						24	325	246	176	0.76	54.2%	
合計(基礎コース+実践コース)				36		中止コース含む	466	332	246	0.71	52.8%	
						中止コース除く	433	324	246	0.75	56.8%	
				3		中止コース	33	8				

残り認定枠 19

開講時期	認定コース数	開講コース数	中止コース数	開講率	年間開講率
第1四半期	10	10	0	100.0%	100.0%
第2四半期	9	8	1	88.8%	94.7%
第3四半期	8	7	1	87.5%	92.5%
第4四半期	9				
合計	36	25	2		

# 令和8年度富山県地域職業訓練実施計画（案） について



## 【目次】

- 資料 No. 2 - 1 令和8年度富山県職業訓練実施計画の策定に向けた方針
- 資料 No. 2 - 2 令和8年度富山県地域職業訓練実施計画（案）
- 資料 No. 2 - 3 富山県地域職業訓練実施計画 計画定員数の比較

# 令和8年度 富山県職業訓練実施計画の策定に向けた方針

令和7年度計画に挙げた課題と  
令和6年度の実施状況

**製造分野**  
応募倍率が**低く**、  
就職率が**高い**分野

**介護・医療・福祉分野**

製造分野  
応募倍率は低下し64.4%、就職率は横ばい  
介護・医療・福祉分野  
応募倍率は上昇し78.7%、就職率は上昇

**IT分野・デザイン分野**  
応募倍率が**高く**、  
就職率が**低い**分野

IT分野  
応募倍率は上昇し74.0%、就職率は50.0%と低下  
デザイン分野  
応募倍率は横ばいで101.3%、就職率は61.5%と  
上昇

**建設関連分野**  
応募倍率が**低い**分野

応募倍率は低下し46.7%

**営業・販売・事務分野**  
受講者数が**多い**分野

応募倍率は横ばいで100.8%

公的職業訓練によるデジタル推進人材の育成  
(デジタル人材が質・量ともに不足)

委託訓練の計画数  
と実績に乖離あり

令和8年度  
計画数(案)

令和7年度計画の  
実施方針と取組状況

実施方針  
取組状況  
・ハローワークにおける積極的な周知  
・製造分野・介護・医療・福祉分野の  
訓練に特化した説明会等の開催  
・雇用保険説明会への訓練実施機関の  
参加

実施方針  
取組状況  
・訓練実施機関に対し、実習の強化や  
職業人講話の充実を提案  
・ハローワーク窓口で、デジタル分野  
以外の業界で、活用されているデジ  
タル関連のスキルや、デジタル関連  
以外の就職に必要なスキルの伝達

評価・分析

応募倍率	製造分野63.2%、介護・医療・福祉分野67.5%と、両分野とも低下し、引き続き <b>改善の余地</b> がある。
就職率	製造分野、介護・医療・福祉分野ともに高水準で推移している。

応募倍率	IT分野は65.0%低下して一方、デザイン分野は106.0%、高水準で推移している。
就職率	IT分野33.3%、デザイン分野53.0%と、両分野とも低水準であり、引き続き <b>改善の余地</b> がある。

令和8年度計画から実施方針に追加

- ・人手不足分野である建設分野の人材確保は、重要であるが、建設分野訓練は応募倍率が40.0%と特に低く、**改善の余地**がある。
- ・営業・販売・事務分野の訓練は、定員202人と全分野の約3割を占めており、応募倍率が90.1%と高く、維持していく必要がある。

令和8年度の方針

- 引き続き、製造分野や介護・医療・福祉分野の説明会の開催等で、訓練の内容や効果を広く周知することにより、**受講動向の強化**を図る。
- 求職者の職業能力や求職条件を踏まえた適切な職業相談や、幅広い業界からの修了者向け求人確保の推進等により、**柔軟な職業選択に向けた就職支援の充実**を図る。
- 訓練窓口職員のITリテラシーの更なる向上を図る。
- オンラインを活用した受講者に対し、適切な情報提供、就職支援の充実を図る。
- 建設分野訓練の応募者増加に向けた効果的な**周知方法の検討**を行う。
- 引き続き、適性に応じた**受講動向**や、個々の状況に応じた**就職支援**を行う。

引き続き、デジタル分野への重点化を進め、一層の設定促進を行う。

公共職業訓練(委託訓練)： R8定員319人程度。 R7定員(414人)から95人の減。  
(うち、デジタル分野の目安数63人。また、長期高度人材育成コースとして、介護福祉士分9人、保育士分9人、その他分10人。)

求職者支援訓練： R8認定上限値**452**490人。 R7上限値(452人)と同数。

## 令和8年度富山県地域職業訓練実施計画（案）

### 1 総説

#### （1）計画のねらい

産業構造の変化、技術の進歩その他の経済的環境の変化の中で、職業の安定、労働者の地位向上及び経済社会の発展を図るためには、これらによる業務の変化に対する労働者の適応性を増大させ、円滑な就職に資するよう、労働者に対して、適切な職業能力開発を行う必要がある。

このため、事業主等が行う職業能力開発に関する自主的な努力を尊重しつつ、国及び富山県が一体となって、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号。以下「能開法」という。）第15条の8及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成23年法律第47号。以下「支援法」という。）第3条に基づき、公共職業能力開発施設において実施する職業訓練（能開法第15条の7第3号の規定に基づき実施する職業訓練（以下「委託訓練」という。）を含む。以下「公共職業訓練」という。）及び支援法第4条1項に規定する認定職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）（両訓練を合わせて、以下「公的職業訓練」という。）について、労働者に対する十分な職業能力開発の機会を確保し、公的職業訓練全体として地域全体の人づくりの視点で、総合的かつ効果的に実施するための重要な事項を定めるものである。

#### （2）計画期間

計画期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

#### （3）計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、必要な場合には改定を行うものとする。

### 2 労働市場の動向と課題等

#### （1）労働市場の動向と課題

富山県における令和7年12月の有効求人倍率は1.47倍で、求人が求職を上回って推移している。

また、富山県では、労働力人口の減少及び若年者の流出等により、企業の人材確保が困難な状況が継続している。人手不足が深刻化し、社会全体での

有効な人材活用や生産性の向上が必要な状況であることを踏まえ、地域の人材ニーズに対応した職業能力を身に付けることができるよう、多様な職業能力開発の機会を確保し、適切かつ効果的に職業訓練を実施する必要がある。

また、社会全体でデジタル技術の活用が加速する中で、ITやデザインなどの「デジタル分野」の技能を習得する職業訓練の重点化に取り組むことも必要となっている。

## (2) 令和7年度における公的職業訓練をめぐる状況

### ①令和7年度の職業訓練の受講者数

- ・ 公共職業訓練 2,232人（令和7年12月末現在）  
（離職者訓練 351人、在職者訓練 1,519人、学卒者訓練 362人）
- ・ 求職者支援訓練 246人（令和7年12月末現在）

### ②令和7年度の職業訓練受講修了者の就職率

- |                 |       |    |       |
|-----------------|-------|----|-------|
| ・ 公共職業訓練（離職者訓練） | 施設内訓練 | 県  | 80.0% |
|                 |       | 機構 | 80.7% |
|                 | 委託訓練  |    | 70.9% |
| ・ 求職者支援訓練       | 基礎コース |    | 68.9% |
|                 | 実践コース |    | 60.4% |

注) 求職者支援訓練の就職率は、令和6年10月から令和7年6月末までに受講修了した者の訓練終了後3か月までの状況

## 3 令和8年度における職業訓練の実施方針

令和8年度の職業訓練の実施においては、人手不足分野の人材確保支援やリ・スキリングによる「人材のスキルアップ」、「労働者の能力開発」及び「生産性の向上」などの支援が求められている。

こうした中、公的職業訓練においては、地域の産業動向、人材ニーズを踏まえ、人手不足分野及び成長分野等における人材育成に重点を置いたコースや、社会全体のデジタル化に対応するためのITやWEBデザイン関連の資格取得などを目指すデジタル分野にかかる訓練コースを実施する。

また、能力開発の機会に恵まれなかった非正規雇用労働者、就職氷河期世代を含む中高年層等を対象とした、国家資格等を取得して正社員就職を目指す「長期高度人材育成コース」を、引き続き実施する。

さらに、子育て中の女性等の育児と職業訓練の両立を支援するため、短時間訓練コースを設定するとともに、託児希望がある場合は訓練時間中の「託児サービス」を提供することとしている。

## (1) 公共職業訓練（離職者訓練）

### ①施設内訓練

- 令和8年度の施設内訓練においては、21科724人の訓練定員を確保する。
- 富山県技術専門学院では、ものづくり分野の基本となる技能を習得する訓練コースを引き続き実施する。  
また、ものづくり経験のない女性を対象とした訓練コース(金属ものづくり基礎科)やものづくり系訓練科への女性入校枠の設定及び全訓練科を対象とした託児サービスも継続して実施するとともに、就業経験の少ない若者等を対象とした企業実習付デュアルシステム訓練を、2科(金属加工科、総合建築科)で実施する。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部(以下「機構富山支部」という。)富山職業能力開発促進センターでは、地域の訓練ニーズを的確に把握し、訓練内容の充実を図り、再就職に結びつくものづくり系の訓練科を7科実施する。  
なお、令和8年度については、2科の募集科名(機械加工技術科から機械加工・NC科、テクニカルオペレーション科から製造サポート科に変更)を変更し、橋渡し訓練(訓練コース内容と仕事の理解、ビジネスマナーとチームビルディング、IT倫理など)の定員や訓練内容を一部見直した上で実施する。  
また、県内の有効求人倍率を考慮した定員を設定しつつ、各訓練コースの入所時期を分散するなど、セーフティネットとしての機能強化にも努める。

### ○令和8年度計画 定員 724人

施設名	定員	訓練科
富山県技術専門学院	360人	14科
本校	180人	8科 金属加工科、金属ものづくり基礎科、造園土木科、ビルメンテナンス科、住宅設備科、総合建築科、建築デザイン科、IT・ビジネス事務科
新川センター	100人	3科 CADクラフト科、IT・ビジネス事務科、介護サービス科
砺波センター	80人	3科 CADクラフト科、IT・ビジネス事務科、介護サービス科
機構富山支部 富山職業能力開発促進センター	364人	7科 CAD/CAM技術科、機械加工・NC科、製造サポート科、テクニカルメタルワーク科 電気設備技術科、生産システム技術科、IoT生産システム科
合計	724人	21科

※就職率の目標 富山県技術専門学院 85%以上

富山職業能力開発促進センター 82.5%以上 とする。

## ② 委託訓練

- 令和8年度の委託訓練においては、422人（障害者委託訓練を除く）の訓練定員を確保する。
- 成長分野（情報）、人手不足分野（保育、介護）における人材を育成するコースを設定する。
- 職業能力開発機会に恵まれなかった就職氷河期世代、非正規雇用労働者、長期離職女性等を対象として、国家資格等の高い知識及び技能の取得促進による正社員就職を目指す「長期高度人材育成コース」を設定する。
- 全てのビジネスパーソンが今後標準的に習得しておくことが期待される「IT理解・活用力」を習得するカリキュラムを盛り込んだ訓練コースを、引き続き設定する。
- 育児と職業訓練の両立を支援するため、短時間訓練コースを設定するとともに、託児希望がある場合は訓練時間中の「託児サービス」を提供することとしている。
- 就職につながるより実践的な知識や技能の習得を目指し、座学と企業での実習を組み合わせた企業実習付きコースを設定する。

### ○令和8年度計画 定員 319人（ほか前年度からの繰越者等 103人）

種別	定員	（ほか前年度からの繰越者数）	訓練科
長期高度人材育成コース	28人	8人	
介護福祉士養成科	9人	4人	
保育士養成科	9人	2人	
その他	10人	2人	精神保健福祉士養成科、美容師養成科、自動車整備士養成科、製菓衛生師養成科、栄養士養成科
IT分野	64人	30人	IT実践科、IT・Web科
営業・販売・事務分野	75人	25人	会計事務科、OA活用科、ファイナンシャルプランナー科 他
医療事務分野	80人	30人	医療・調剤事務科、医療事務科、医療・医師事務科 他
介護・医療・福祉分野	30人	10人	介護職員（初任者）養成科
その他分野	42人		調理スタッフ科 他
合計	319人	103人	
（再掲）IT活用コース	15人	15人	会計事務科（IT活用）
（再掲）両立支援コース	30人		調理スタッフ科（短時間） 他
（再掲）企業実習付コース	20人	10人	ビジネス事務科 介護職員（初任者）養成科

※就職率の目標 80%以上とする。

## (2) 公共職業訓練（在職者訓練）

- 令和8年度においては、4,195人の訓練定員を確保する。
- 富山県技術専門学院では、企業と在職者のニーズを踏まえたレディメイド型コースを実施するとともに、地域における中小企業の個々のニーズに応じたオーダーメイド型コースを実施する。
- 機構富山支部では、在職者に対する職務の高度化・多様化に対応した職業能力開発を推進するため、能力開発セミナー（ものづくり分野）及び事業主が自ら実施する教育訓練に対する職業訓練指導員の派遣・施設設備の開放等を実施することにより、高度で多様な人材育成の機会を提供し、在職者に対する積極的な支援を行う。

### ○令和8年度計画 定員 4,195人

施設名	定員	訓練科
富山県技術専門学院	870人	48回
本校	500人	26回
新川センター	185人	11回
砺波センター	185人	11回
機構富山支部	3,325人	336回
富山職業能力開発促進センター	1,039人	107回
北陸職業能力開発大学校	2,286人	229回
合計	4,195人	384回

## (3) 公共職業訓練（学卒者訓練）

- 富山県技術専門学院は、普通職業訓練（普通課程）を、機構富山支部北陸職業能力開発大学校は高度職業訓練（専門課程・応用課程）を実施する。
- 富山県技術専門学院の普通職業訓練では、本県のものづくり産業の将来を支える人材を養成するため、高等学校卒業者等30歳以下の若年者を対象として、職業に必要な基礎的な技能及び知識を習得させる2年間の職業訓練を実施する。
- 機構富山支部北陸職業能力開発大学校の専門課程では、地域の産業・企業との連携をより一層深め、即戦力となる高度な人材を養成する。また、応用課程では、グループワークを中心に「ものづくり」における高度な技能・技術等を習得し、生産現場のリーダーを養成する。

施設名	訓練科	定員
富山県技術専門学院		
普通課程	自動車整備科	20人(40人)
	機械・制御エンジニア科	20人(40人)
	電子情報/IoT科	20人(40人)
北陸職業能力開発大学校		
専門課程	生産技術科	30人(60人)
	電気エネルギー制御科	25人(50人)
	電子情報技術科	25人(50人)
応用課程 (※)	生産機械システム技術科	25人(50人)
	生産電気システム技術科	25人(50人)
	生産電子情報システム技術科	30人(60人)

( )内は年間延定員

※応用課程の各科に生産ロボットシステムコースがあり、定員5名程度  
(内数)

#### (4) 公共職業訓練(障害者等)

富山県技術専門学院に、障害者職業訓練コーディネーター、障害者職業訓練支援員(コーチ)を配置し、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター等と連携しながら、障害者の態様に応じた委託訓練を実施する。

#### ○令和8年度計画 定員45人

種別	定員	訓練期間
知識・技能習得訓練コース	20人	
ビジネスワーク科	20人	3か月
実践能力習得訓練コース	14人	3か月
特別支援学校早期訓練コース	10人	1か月
在職者訓練コース	1人	60時間
合計	45人	

※就職率の目標 現況以上とする。(R6就職率 73.5%)

#### (5) 求職者支援訓練

- 令和8年度においては、訓練認定規模452人を上限とし、基礎的能力を習得する職業訓練(基礎コース)と、基礎的能力から実践的能力までを一括して習得する職業訓練(実践コース)を設定し、求職者支援訓練全体に占める割合を基礎コース30%程度、実践コース70%程度とする。
- 基礎コース、実践コースの設定については、地域における産業の動向や求人・求職者のニーズを踏まえ設定する。

- ・ 育児・介護中の者や居住地域に訓練実施機関がない者等を対象として、eラーニングによる訓練コースを設定する。
- ・ 育児中の求職者が職業訓練と両立を図れるよう、託児サービス付きの訓練コースを設定する。
- ・ 訓練認定規模の割合は、以下のとおりとする。

種 別	定 員
基 礎 コ ー ス	136 人
実 践 コ ー ス	316 人
デジタル分野（IT・デザイン （うちWEBデザイン））	115 人
営業・販売・事務分野	96 人
医療事務分野	20 人
介護分野	70 人
上記以外	15 人

上記のうち、新規参入枠の上限は次のとおりとする。

	県下全域
基 礎 コ ー ス	30%
実 践 コ ー ス	10%

- ・ 求職者支援訓練に係る認定単位期間は四半期ごととし、認定単位期間ごとの具体的な定員及び認定申請受付期間について、富山労働局のホームページ及び機構富山支部のホームページで周知する。
- ・ 1 申請機関あたりの申請コースの上限は、訓練種別毎に原則 1 コースとする。
- ・ 訓練 1 コースあたりの申請定員数の上限は 30 人とする。ただし、eラーニングコースについては 15 人とする。
- ・ 実践コースの分野間の流用については、全四半期において実施する。
- ・ 第 3 及び第 4 四半期において、基礎コース並びに実践コースにて定員調整を行った後に余剰定員が生じた場合は、余剰定員を基礎コース、実践コース間で振替を可能とする。
- ・ 就職率の目標は、基礎コースで 60%、実践コースで 63%以上を目標とする。

## 4 公的職業訓練の実施にあたり留意すべき事項等

### (1) 関係機関との連携

- ・ 富山労働局、富山県及び機構富山支部が公的職業訓練の訓練規模、分野、時期について一体的に調整を行うことで、職業訓練の機会や受講者の確保に努める。
- ・ 富山県と機構富山支部は「富山県のものづくり人材の育成に関する連携事項についての確認書」を締結しているところであり、これに従い連携していく。
- ・ 職業訓練を効果的に実施するため、国・県の関係行政機関の連携はもとより、地域の訓練実施機関や労使団体等の幅広い理解・協力が求められることから、富山県地域職業能力開発促進協議会により、地域の実情を踏まえた計画的で実効ある職業訓練の推進を図る。同協議会においては、地域の人材ニーズを踏まえた訓練コースの設定を促進するとともに、訓練効果の把握・検証を通じた訓練内容の改善等の協議を行う。

### (2) 公的職業訓練の周知、訓練情報の提供

- ・ 富山労働局においては、富山県及び機構富山支部と連携し、富山労働局のホームページやX、LINEによる公的職業訓練の周知のほか、ハローワークが実施する「ハロートレーニング説明会」、「職業訓練施設見学会」、「雇用保険受給者説明会」等での職業訓練情報の積極的な提供を行う。
- ・ ハローワークにおいては、応募の少ない製造分野及び介護・医療・福祉分野に特化した「職業訓練説明会」を開催し、訓練実施機関の参加を求め、訓練内容の詳細な説明や個別相談ができる機会を設け、訓練の内容や効果を広く周知する。特に介護分野については、介護職未経験者を対象としたセミナー等のイベントを活用し訓練の周知を行う。  
また、建設関連分野についても、応募者が少ないことから、訓練実施機関が行う見学へ積極的に誘導する等により、訓練の内容や効果を広く周知する。
- ・ ハローワーク富山のミドルシニア支援窓口やマザーズコーナー、地域若者サポートステーションにおいては、職業知識・経験の不足や空白により公的職業訓練の受講が有効と思われる者への職業訓練情報の積極的な周知、訓練コーナーへの誘導に努める。
- ・ 富山労働局及びハローワークにおいては、社会福祉協議会や自立支援相談機関等と連携し、生活困窮者に対して求職者支援制度の周知、訓練受講の働きかけを行う。
- ・ 富山労働局においては、公的職業訓練におけるジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの着実な実施等に資するため、関係機関と連携しジョブ・カードの周知を図る。

### (3) 公的職業訓練希望者の能力及び適性に応じた受講あっせんの実施

- ・ ハローワークにおいては、求職者の受講希望だけでなく、本人の職業能力や求職条件、求職活動状況等を踏まえたきめ細やかな職業相談を行い、希望する職業や職種への就職可能性を広げるために訓練受講が必要と思われる求職者に対し、適切な訓練のあっせんを行う。

特に、応募倍率の低い介護分野については、介護職への関心を持ってもらうために、介護職や介護分野訓練についての情報提供を積極的に行い、介護分野訓練の受講あっせんに努める。

- ・ ハローワークにおいては、ハローワークトレーニング説明会等による訓練実施機関と接触する機会を捉え、積極的に訓練コースの情報を収集し、収集した情報については所内で共有することで、職員の訓練コースに対する理解促進を図り、公的職業訓練への受講あっせんを的確に行う。
- ・ ハローワークにおいては、ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングなど、労働者のキャリア形成に資する情報提供及び相談援助を行い、受講希望者の能力及び適性に応じた公的職業訓練の受講あっせんに努める。
- ・ ハローワークにおいては、求職者の求職条件や訓練内容に応じて、訓練修了後も継続的な能力開発の必要があることを、「職場における学び・学び直しガイドライン」等を用いて説明する。

### (4) 公的職業訓練（離職者訓練）受講者に対する就職支援の実施

- ・ 公的職業訓練（離職者訓練）の受講者に対しては、訓練受講中は訓練実施施設が中心となり、ハローワークと連携して早期から就職支援に取り組むとともに、訓練修了後はハローワークにおいて未就職修了者に対する就職支援を実施する。

- ・ 訓練実施施設においては、訓練期間中にジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティング等を行うとともに、ハローワークと連携して、訓練効果を生かせる求人情報の提供など、就職に向けた支援を行う。

- ・ ハローワークにおいては、職業相談部門と求人部門が連携し、求職者担当制による訓練修了者の求職ニーズに応じたマッチング支援、応募書類の作成指導や模擬面接を実施するほか、求人要件の緩和に努め、訓練修了後の早期再就職支援を積極的に行う。

また、訓練修了者の受入を歓迎する求人を開拓し、「訓練修了者歓迎求人」と求人票に表記する取組の強化に努める。

- ・ ハローワークにおいては、デジタル分野（IT分野・デザイン分野）の訓練修了者が柔軟な職業選択を行い、幅広い業界で就職できるよう支援するため、デジタル関係のスキルや資格が、デジタル業界以外でも活用されている状況を職業訓練希望者や修了者へ早い段階から情報提供する。

加えて、デジタル分野以外のあらゆる職種において、その業務にデジタルの知見が活用できる求人の把握・確保に努め、これらの情報を訓練受講者に提供し、企業とのマッチングを促進する。

- ・ ハローワーク職員がデジタル分野の訓練施設見学会へ積極的に参加し、訓練内容を理解することで、ITリテラシーの向上を図り、就職支援を推進する。
- ・ オンラインを活用した訓練の受講者については、訓練実施に必要な円滑なコミュニケーションや受講状況等の把握に課題があるため、ハローワークと訓練機関が連携して、訓練効果を生かせる求人情報の提供など、就職に向けた支援を行う。

## **5 地域におけるリスクリングの推進に関する事業（地域リスクリング推進事業）**

### **（1）県及び県内市町村が実施する事業の全体方針**

- ・ デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速化など、企業・労働者を取り巻く環境が急速かつ広範に変化するとともに、労働者の職業人生の長期化も同時に進行する中で、労働者の学び直し（リスクリング）の必要性がますます高まっている。
- ・ 県及び県内市町村は、地域に必要な人材確保（中小企業、農林水産、介護等）のため、DX・GX等成長分野に関するリスクリングの推進に資する事業の実施に努める。

### **（2）県が実施する主要事業**

- ・ 企業が生産性向上や成長分野へのチャレンジ等を目的として行う従業員のリスクリングの取組みに対し経費を補助する『とやま人材リスクリング補助金』を令和4年度に創設した。令和8年度も引き続き支援していく。

予 算 額：27,000 千円

実施主体：県

対 象 者：県内に主たる事業所を置く事業主

### **（3）県及び県内市町村が実施する今後の事業**

- ・ 今後、県及び県内市町村で実施する地域リスクリング推進事業については、事業一覧を富山県地域職業能力開発促進協議会に報告する。

（参考）令和7年度県内市町村の実施状況；実績なし

（添付書類）別紙 令和8年度富山県における公的職業訓練実施計画

令和8年度 富山県における公的職業訓練実施計画

対象者	分野	公共職業訓練				求職者支援訓練(※4)	合計						
		富山県		(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部									
		施設内訓練(※1)	委託訓練(※2)	施設内訓練(※3)									
離職者	基礎分野	-	-	-	-	基礎コース	136						
	実践分野	360	319 <sup>103</sup>	364	364	実践コース	316						
	IT分野		IT実践 IT・Web IT活用(各コースに盛り込み)	34 <sup>20</sup> 30 <sup>10</sup> 15 <sup>15</sup>	-	デジタル系(IT分野・デザイン分野(うちWEBデザイン系コース))	115						
	営業・販売・事務分野	IT・ビジネス事務	100	会計事務 会計事務(IT活用) OA・販売事務 ファイナンシャル・プランナー (企)ビジネス事務 (両)OA活用	10 15 <sup>15</sup> 15 15 10 <sup>10</sup> 10	-	営業・販売・事務分野	96					
	医療事務分野			医療・調剤事務 医療・医師事務 医療・調剤事務&MH (両)医療事務	20 <sup>10</sup> 40 <sup>20</sup> 10 10	-	医療事務分野	20					
	介護・医療・福祉分野	介護サービス	80	(長)介護福祉士 (長)保育士 (長)精神保健福祉士 介護初任者 (企)介護初任者	9 <sup>4</sup> 9 <sup>2</sup> 5 20 <sup>10</sup> 10	-	介護・医療・福祉分野	70					
	農業分野	造園土木	40					-	40				
	旅行・観光分野								-	0			
	デザイン分野									-	0		
	製造分野	(企)金属加工 金属ものづくり基礎 CADクラフト	10 20 40		CAD/CAM技術 (企)機械加工・NC 製造サポート テクニカルメタルワーク 電気設備技術 (企)電気設備技術 生産システム技術 IoT生産システム	80 24 24 48 36 12 48 40				-	382		
	建設関連分野	ビルメンテナンス 住宅設備 (企)総合建築 建築デザイン	20 20 10 20								-	70	
	理容・美容関連分野			(長)美容師	1 <sup>1</sup>							2	
	その他分野			(長)自動車整備士 (長)製菓衛生師 (長)栄養士 調理スタッフ (両)調理スタッフ 立地企業支援	2 <sup>1</sup> 1 1 30 10 2	橋渡し訓練	52	上記以外	15		114		
	小計		360		319 <sup>103</sup>		364		452		1,598		
	在職者	電気工事 溶接 配管 機械加工 建設設計 OA事務 機械検査 電気・電子・機械 コンピュータ制御 その他(オーダーメイド)	20 20 20 30 10 70 10 30 20 640				富山職業能力開発促進センター 設計・開発 加工・組立 工事・施工 検査 保全・管理	1,039 463 284 70 106 116				-	4,195
		小計	870				北陸職業能力開発大学校 設計・開発 加工・組立 工事・施工 検査 保全・管理 教育・安全	2,286 1,506 370 70 50 190 100				-	4,195
学卒者	普通課程	120				専門課程	160				-	440	
	自動車整備 機械・制御エンジニア 電子情報/IoT	40 40 40				生産技術 電気エネルギー制御 電子情報技術	60 50 50				-	440	
小計	120					応用課程 生産機械システム技術 生産電気システム技術 生産電子情報システム技術	160 50 50 60				-	440	
障害者				知識・技能習得訓練 実践能力習得訓練 特別支援学校早期訓練 在職者訓練	20 14 10 1						-	45	
	小計	-			45						-	45	

※1 富山県技術専門学院において実施  
 ※2 富山県が委託する民間教育訓練機関等において実施 (右側の斜体の数字は前年度からの繰越)  
 ※3 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構富山職業能力開発促進センター(ポリテクセンター富山)、北陸職業能力開発大学校において実施  
 ※4 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部が認定する民間教育訓練機関等において実施  
 (長)は、「長期高度人材育成コース」(能力開発機会に恵まれなかった非正規雇用労働者等を対象に、国家資格の取得等を目指す長期の訓練コース)  
 (両)は、「両立支援コース」(子育て等により離職した女性等を対象とした短時間訓練コース)  
 (企)は、「企業実習付コース」(就職に繋がるより実践的な知識や技能の習得を目指し、産学と企業での実習を組み合わせた訓練コース)

富山県地域職業訓練実施計画 計画定員数の比較  
(令和7年度⇒令和8年度)

	令和7年度 計画定員	令和8年度 計画定員	増減
I 公共職業訓練	5,728人	5,723人	▲5
1 離職者訓練	1,138人	1,043人	▲95
(1) 施設内訓練	724人	724人	+0
① 富山県技術専門学院	360人	360人	+0
② ポリテクセンター富山	364人	364人	+0
(2) 委託訓練(※1)	414人	319人	▲95
2 在職者訓練	4,103人	4,195人	+92
① 富山県技術専門学院	870人	870人	+0
② ポリテクセンター富山	1,023人	1,039人	+16
③ 北陸職業能力開発大学校	2,210人	2,286人	+76
3 学卒者訓練	440人	440人	+0
① 富山県技術専門学院	120人	120人	+0
② 北陸職業能力開発大学校	320人	320人	+0
4 障害者訓練(※2)	47人	45人	▲2
II 求職者支援訓練(※3)	452人	452人	+0
合計	6,180人	6,175人	▲5

※1 富山県が委託した民間教育訓練機関等において実施

※2 富山県技術専門学院及び富山県が委託した民間教育訓練機関等において実施

※3 高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部が認定した民間教育訓練機関等において実施

# 令和8年度ワーキンググループの 検証対象分野（案）について



## 【目次】

資料 No. 3 - 1 公的職業訓練効果検証ワーキンググループ実施要領

資料 No. 3 - 2 「公的職業訓練効果検証ワーキンググループ」令和8年度検証対象分野（案）

## 公的職業訓練効果検証ワーキンググループ実施要領

### 1 目的

公的職業訓練効果検証ワーキンググループ（以下「WG」という。）は、適切かつ効果的な職業訓練を実施していくため、個別の訓練コースについて、訓練修了者や採用企業からのヒアリングも含め、訓練効果を把握・検証し、訓練カリキュラム等の改善を図ることとする。

### 2 WGの構成員

「地域職業能力開発促進協議会設置要綱策定要領」の1（3）の構成員のうち、都道府県労働局、都道府県及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構とし、必要に応じて、地域職業能力開発促進協議会（以下「協議会」という。）構成員の中から任意の者を追加する。

なお、協議会の構成員として委任した者と同じのものとする必要はなく、構成員の機関・団体の職員等で差し支えないが、協議会の事務に従事する者として、正当な理由なく、協議会の事務に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

### 3 検証手法

検証手法は、公的職業訓練の訓練修了者、訓練修了者の採用企業及び訓練実施機関に対するヒアリングにより行うものとする。

なお、各種データの統計処理による分析については、訓練カリキュラムの改善に資する場合に限り各協議会で実施することも可能であるが、都道府県労働局職員以外の者が直接関わって分析を実施する場合は、①分析するデータの種類・範囲、②分析手法、③分析の実施者等を明らした上で、事前に、本省に協議すること。

### 4 WGの具体的な進め方

#### （1）検証対象コースの選定

ア 予め協議会にて検証対象となる訓練分野を選定しておき、WGでは当該訓練分野の中で訓練修了者が比較的多い訓練コースを3コース（ただし、異なる訓練実施機関が実施するものとする。）以上選定する。

イ 検証対象は、アで選定したコースの訓練実施機関と、各訓練コースにつき訓練修了者1人以上、当該訓練修了者を採用した採用企業1社以上とする。具体的には、3コースを選定すると、訓練実施機関3者、訓練修了者3人以上及び採用企業3社以上が対象となる。

なお、ヒアリングの対象とする訓練修了者の選定にあたっては、同一の

性別又は年齢層に偏らないよう配慮すること。

その他、就職氷河期世代、就職困難者、ひとり親等といった様々な事情を抱える方々について検証することも有意義であることから、訓練修了者のうちの一人は、例えば離職期間が長い、離転職を繰り返している等の履歴のある者をできる限り選定することが望ましい。

## (2) ヒアリングの内容等

ア ヒアリングは直接又はweb会議のいずれでも差し支えない。

イ ヒアリング内容は以下の項目を必須とし、協議会独自に質問項目を追加しても差し支えない。

### ① 訓練実施機関へのヒアリング

- ・ 訓練実施にあたって工夫している点
- ・ 訓練実施機関が行っているキャリアコンサルティングの状況
- ・ 訓練実施にあたっての国への要望、改善して欲しい点

### ② 訓練修了者へのヒアリング

※訓練機関の接遇など、受講中の満足度ではないことに留意。

- ・ 訓練内容のうち、就職後に役に立ったもの
- ・ 訓練内容のうち、就職後にあまり活用されなかったもの
- ・ 就職後に感じた、訓練で学んでおくべきであったスキル、技能等

### ③ 訓練修了者を採用した企業へのヒアリング

- ・ 訓練により得られたスキル、技能等のうち、採用後に役に立っているもの
- ・ 訓練において、より一層習得しておくことが望ましいスキル、技能等
- ・ 訓練修了者の採用について、未受講者（未経験者）の採用の場合と比較して期待していること（同程度の経験等を有する者同士を比較。採用事例がない場合は想定）

## (3) ヒアリングを踏まえた効果検証等

(2)のヒアリングを踏まえ、調査した訓練コースを含む分野全体において、訓練効果が期待できる内容及び訓練効果を上げるために改善すべき内容について整理する。

## (4) 効果検証結果を踏まえた検討

(3)の効果検証結果を踏まえ、訓練カリキュラム等の改善促進策（案）等を検討し、協議会への報告事項を整理する。

### 【訓練カリキュラムの改善促進策（例）】

○ 委託訓練について、

- ・ 説明会資料又は委託要綱等の内容に追加
- ・ 公募条件又は入札の加点要素として付加

- 汎用性の高い訓練（就職支援）内容について、
  - ・ 求職者支援訓練において、訓練実施期間中に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が行う実施状況の確認の際に周知
  - ・ 申請・認定事務の際に周知
  - ・ 求職者支援訓練の実施機関開拓の際に周知

(5) 協議会への報告

WGの効果検証結果及び訓練カリキュラムの改善促進策（案）等については協議会に報告する。

## 「公的職業訓練効果検証ワーキンググループ」

## 令和8年度検証対象訓練分野（案）

## 対象訓練分野（案）

**製造分野**

## 提案理由

- ・ 訓練受講者数が減少傾向にあり、受講者数増加のための対策が必要であると考えられること。
- ・ 製造分野は訓練定員数と受講者数が多い分野であることから、特定の年齢層や性別に偏らない修了者による検証が可能であり、検証効果が大きいと考えられること。

## （参考）過去の検証対象分野

令和5年度 …デジタル分野（デジタル関連業界に就職した訓練修了者）

令和6年度 …デジタル分野（デジタル関連業界以外に就職した訓練修了者）

令和7年度…介護・医療・福祉分野

## 教育訓練給付制度の指定講座の状況等



# 教育訓練給付金の概要

労働者が主体的に、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し、修了した場合に、その費用の一部を雇用保険により支給。

	<p><b>専門実践教育訓練給付金</b>                  &lt;特に労働者の中長期的キャリア形成に資する教育訓練を対象&gt;</p>	<p><b>特定一般教育訓練給付金</b>                  &lt;特に労働者の速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練を対象&gt;</p>	<p><b>一般教育訓練給付金</b>                  &lt;左記以外の雇用の安定・就職の促進に資する教育訓練を対象&gt;</p>
<p>給付内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講費用の<b>50%</b>（上限年間<b>40万円</b>） （6か月ごとに支給）</li> <li>・追加給付①：1年以内に資格取得・就職等 ⇒受講費用の<b>20%</b>（上限年間<b>16万円</b>）</li> <li>・追加給付②：訓練前後で賃金が5%以上上昇（※1） ⇒受講費用の<b>10%</b>（上限年間<b>8万円</b>）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講費用の<b>40%</b>（上限<b>20万円</b>）</li> <li>・追加給付：1年以内に資格取得・就職等（※1） ⇒受講費用の<b>10%</b>（上限<b>5万円</b>）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講費用の<b>20%</b>（上限<b>10万円</b>）</li> </ul>
<p>支給要件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>在職者又は離職後1年以内</b>（妊娠、出産、育児、疾病、負傷等で教育訓練給付金の対象期間が延長された場合は最大20年以内）の者</li> <li>○ <b>雇用保険の被保険者期間3年以上</b>（初回の場合、</li> </ul>		<p>○ <b>雇用保険の被保険者期間3年以上</b>、特定一般教育訓練給付金・一般教育訓練給付金は<b>1年以上</b>）</p>
<p>講座数</p>	<p>3,300 講座</p>	<p>1,188 講座</p>	<p>12,352 講座</p>
<p>受給者数</p>	<p>37,165人（初回受給者数）</p>	<p>4,947人</p>	<p>73,766人</p>
<p>講座指定要件</p>	<p><b>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 業務独占資格又は名称独占資格に係る養成施設の課程（4年制課程含む R7.4～）</li> <li>② 専門学校の職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラム 文部科学省連携</li> <li>③ 専門職大学院の課程及び外国の大学院の経営管理に関する学位課程（R7.4～）</li> <li>④ 大学等の職業実践力育成プログラム 文部科学省連携</li> <li>⑤ 第四次産業革命スキル習得講座等の課程（ITSSLレベル3以上）（※2） 経済産業省連携</li> <li>⑥ 専門職大学・専門職短期大学・専門職学科の課程</li> </ol>	<p><b>次のいずれかの類型に該当し、かつ就職率等の要件を満たすもの</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 業務独占資格、名称独占資格若しくは必置資格に係る養成施設の課程又はこれらの資格の取得を訓練目標とする課程等</li> <li>② 一定レベル（ITSSLレベル2）の情報通信技術に関する資格取得を目標とする課程（※2）</li> <li>③ 短時間の職業実践力育成プログラム及びキャリア形成促進プログラム 文部科学省連携</li> <li>④ 職業能力評価制度の検定（技能検定又は団体等検定）の合格を目指す課程（R7.4～）</li> </ol>	<p><b>次のいずれかの類型に該当する教育訓練</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公的職業資格又は修士若しくは博士の学位等の取得を訓練目標とするもの</li> <li>② ①に準じ、訓練目標が明確であり、訓練効果の客観的な測定が可能なもの</li> </ol> <p>〔 民間職業資格の取得を訓練目標とするもの等 〕</p>

（注）講座数は令和7年10月時点、受給者数は令和6年度実績（速報値）。（※1）令和6年10月1日以降に受講開始した者について適用。（※2）令和6年10月1日付け指定から適用。

# 教育訓練給付金の指定申請等の概要

## 1. 教育訓練給付の対象講座になるまでの流れ

③ 教育訓練給付の対象講座として  
指定 (指定期間3年)

指定基準を満たす講座を有する  
教育訓練機関

4月申請は10月指定  
10月申請は4月指定



(指定基準)

- ・ 教育訓練について、継続、安定して遂行する能力があること
- ・ 当該講座について1事業年度以上の事業実績を有していること
- ・ 施設管理者や苦情受付者等、施設管理者を配置すること

① 申請

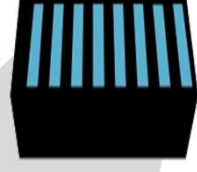
申請受付は年2回  
(例年4月から10月からの約1ヶ月間)

指定希望講座の実施関係調査票及び  
指定基準の確認関係書類



厚生労働省

② 審査



申請窓口等実施機関  
(厚生労働省委託)

中央職業能力開発協会 (令和7～8年度)

## 2. 教育訓練給付を受給するまでの流れ



厚生労働大臣の指定を受けた講座

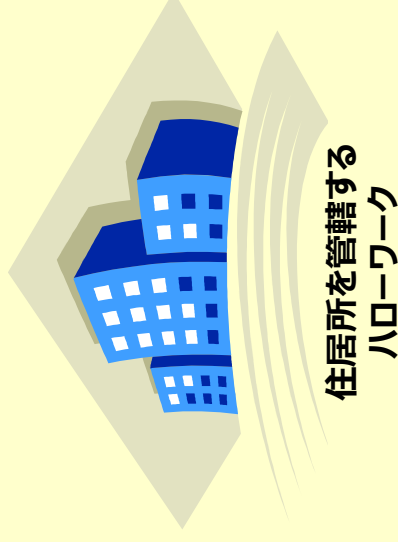
① 入講→講座を修了  
(受講料を自ら負担)



② 教育訓練修了証明書等の発行

④ 支払った費用の  
一定割合を給付

③ 支給申請の手続き  
支給の要件を  
満たす者 (※)



住居所を管轄する  
ハローワーク

(※) 特定一般教育訓練・専門実践教育訓練については、講座の受講開始2週間前までに、訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、ハローワークにおいて、受給資格確認を行うことが必要

# 教育訓練給付金の講座指定の対象となる主な資格・試験など



**専門実践教育訓練給付金**  
最大で受講費用の80% (年間上限64万円) を受講者に支給 (※1)



**特定一般教育訓練給付金**  
最大で受講費用の50% (上限25万円) を受講者に支給 (※2)



**一般教育訓練給付金**  
受講費用の20% (上限10万円) を受講者に支給

※1 2024年9月までに開講した講座は最大で受講費用の70% (年間上限56万円) を支給  
 ※2 2024年9月までに開講した講座は受講費用の40% (上限20万円) を支給

## 輸送・機械運転関係

大型自動車第一種・第二種免許  
 中型自動車第一種・第二種免許  
 大型特殊自動車免許  
 準中型自動車第一種免許  
 普通自動車第二種免許  
 フォークリフト運転技能講習  
 けん引免許  
 車両系建設機械運転・玉掛・小型移動式クレーン・高所作業車運転・床上操作式クレーン・不整地運搬車運転技能講習  
 移動式クレーン運転士免許  
 クレーン・デリック運転士免許  
 一等無人航空機操縦士

## 専門的サービス関係

キャリアコンサルタント  
 社会保険労務士試験  
 アイナシヤル・フランジング技能検定試験  
 行政書士、税理士  
 通関士、マネジメント士試験  
 司法書士、弁理士  
 気象予報士試験  
 土地家屋調査士  
 中小企業診断士試験  
 司書・司書補  
 産業カウンセラー試験  
 公認内部監査人認定試験

## 医療・社会福祉・保健衛生関係

介護福祉士 (介護福祉士実務者研修を含む)  
 社会福祉士  
 保育士  
 看護師、准看護師、助産師  
 精神保健福祉士、はり師  
 柔道整復師、歯科衛生士  
 歯科技工士、理学療法士  
 作業療法士、言語聴覚士  
 栄養士、管理栄養士  
 保健師、美容師、理容師  
 あん摩マッサージ指圧師  
 さゆう師、臨床工学技士  
 視能訓練士  
 臨床検査技師  
 主任介護支援専門員研修  
 介護支援専門員実務研修  
 介護職員初任者研修  
 特定行為研修  
 喀痰吸引等研修  
 福祉用具専門相談員  
 登録販売者  
 衛生管理者免許試験  
 医療事務技能審査試験  
 医療事務認定実務者 (R) 試験  
 調剤薬局事務検定試験  
 健康管理士一般指導員資格認定試験  
 メンタルヘルスマネジメント検定試験

## 営業・販売関係

調理師  
 宅地建物取引士資格試験  
 インテリアコーディネーター  
 パーソナルカラーリスト検定  
 ソムリエ呼称資格認定試験  
 国内旅行業務取扱管理者試験

## 技術関係

測量士補、電気工事士  
 航空運航整備士  
 自動車整備士  
 海技士  
 電気主任技術者試験  
 建築士  
 技術士  
 土木施工管理技術検定  
 建築施工管理技術検定  
 管工事施工管理技術検定  
 電気通信工事担任者試験

## 事務関係

登録日本語教員  
 Microsoft Office Specialist 365  
 VBAエキスパート  
 簿記検定試験 (日商簿記)  
 日本語教員、IELTS  
 日本語教育能力検定試験  
 実用英語技能検定 (英検)  
 TOEIC、VERSANT、TOEFL iBT  
 中国語検定試験  
 HSK漢語水平考試  
 「ハングル」能力検定  
 建設業経理検定

## 情報関係

第四次産業革命スキル習得講座  
 ITSSLレベル3以上の資格取得を目指す講座 (シスコ技術者認定資格等)  
 ITSSLレベル2の資格取得を目指す講座 (基本情報技術者試験等)  
 ITパスポート  
 Webクリエイター能力認定試験  
 Illustratorクリエイター能力認定試験  
 CAD利用技術者試験

## 大学・専門学校等の講座関係

職業実践専門課程 (商業実務、文化、工業、衛生、動物、情報、デザイン、自動車整備、土木・建築、スポーツ、旅行、服飾、家政、医療、経理、簿記、電気・電子、ビジネス、社会福祉、農業など)  
 職業実践力育成プログラム (保健、社会科学、工学・工業など)  
 キャリア形成促進プログラム (医療、文化教養、商業実務関係)  
 専門職学位 (ビジネス・MOT、教職大学院、法科大学院など)

短時間の職業実践力育成プログラム (人文科学・人文)

短時間のキャリア形成促進プログラム (文化教養関係)

修士・博士  
 履修証明  
 科目等履修生

## 製造関係

製菓衛生師  
 パン製造技能検定試験



# 北陸三県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別） （令和7年10月1日時点）



	全国				富山県				石川県				福井県				
	計	特定一般		一般	計	特定一般		一般	計	特定一般		一般	計	特定一般		一般	
		専門実践	一般			専門実践	一般			専門実践	一般			専門実践	一般		専門実践
輸送・機械運転関係	大型自動車第一種免許	2641	-	205	2436	16	-	0	16	1	-	0	17	-	-	14	
	中型自動車第一種免許	1887	-	110	1777	26	-	0	26	8	-	0	27	-	0	27	
	準中型自動車第一種免許	926	-	61	865	2	-	0	2	0	-	0	1	-	0	1	
	大型特殊自動車免許	704	-	35	669	18	-	0	18	4	-	0	8	-	1	7	
	大型自動車第二種免許	631	-	59	572	2	-	0	2	4	-	0	1	-	1	0	
	フォークリフト運転技能講習	317	-	6	311	1	-	0	1	0	-	0	1	-	0	1	
	けん引免許	387	-	19	368	5	-	0	5	0	-	0	1	-	0	1	
	無人航空機操縦士	299	-	28	271	1	-	0	1	3	-	0	0	-	0	0	
	その他	856	-	48	808	2	-	0	2	10	-	0	9	-	0	9	
	小計	8648	0	571	8077	73	0	0	73	30	0	0	65	0	5	60	
	医療・社会福祉・保健衛生関係	6	-	-	6	0	-	-	0	0	-	-	0	0	-	-	0
	医療事務技能審査試験	1332	288	15	1029	16	4	0	12	24	6	1	17	10	9	1	0
	介護福祉士（実務者研修含む）	309	-	254	55	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0
	喀痰吸引等研修修了	74	-	24	50	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0
介護職員初任者研修	288	-	79	209	1	-	0	1	5	-	3	2	3	-	1	2	
看護師	349	328	0	21	2	2	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	
特定行為研修	380	-	131	249	0	-	0	0	4	-	3	1	0	-	0	0	
社会福祉士	173	137	6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保育士	123	111	2	10	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	
精神保健福祉士	119	96	0	23	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歯科衛生士	123	119	0	4	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	
その他	596	452	8	136	7	5	2	0	4	4	0	0	4	3	1	0	
小計	3872	1531	519	1822	29	14	2	13	40	13	7	20	21	16	3	2	
専門的サービス関係	202	-	0	202	0	-	0	0	1	-	0	1	0	-	0	0	
社会保険労務士試験	110	-	2	108	0	-	0	0	2	-	0	2	0	-	0	0	
行政書士	40	-	0	40	0	-	0	0	1	-	0	1	0	-	0	0	
その他	174	22	0	152	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
小計	526	22	2	502	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	0	0	

# 北陸三県における指定講座の状況（訓練機関の所在地別・主な資格別） （令和7年10月1日時点）

	全国			富山県			石川県			福井県			
	計	専門実践 特定一般	一般	計	専門実践 特定一般	一般	計	専門実践 特定一般	一般	計	専門実践 特定一般	一般	
情報関係	Microsoft Office Specialist	75	-	75	0	-	0	0	0	0	0	0	
	CAD利用技術者試験	20	-	20	1	-	1	-	-	0	-	0	
	Webクリエイター能力認定試験	45	-	45	2	-	2	-	-	0	-	0	
	第四次産業革命スキル習得講座	301	301	-	0	0	-	0	0	0	0	-	
	その他	149	13	126	3	0	3	0	0	0	0	0	
	小計	590	314	276	6	0	6	0	0	0	0	0	
	事務関係	TOEIC	140	-	140	1	-	1	0	0	0	-	0
		簿記検定試験（日商簿記）	67	-	67	1	-	1	4	4	0	-	0
		中国語検定試験	30	-	30	0	-	0	0	0	0	-	0
		「ハングル」能力検定	5	-	5	0	-	0	0	0	0	-	0
実用フランス語技能検定試験		4	-	4	0	-	0	0	0	0	-	0	
登録日本語教員		31	-	31	0	26	5	0	0	0	0	0	
日本語教員		28	-	28	0	-	0	1	1	0	-	0	
その他		98	-	98	0	-	0	0	0	0	0	0	
小計		403	0	403	2	0	2	5	5	0	0	0	
営業・販売・サービス関係		宅地建物取引士資格試験	105	-	105	0	-	0	0	0	0	0	0
	その他	386	317	69	1	0	1	6	6	7	7	0	
	小計	491	317	174	1	0	1	7	6	7	7	0	
	計	31	11	20	0	0	0	0	0	0	0	0	
	建築士	68	1	67	0	0	0	0	0	0	0	0	
技術・農業関係	建築施工管理技術検定	56	-	56	0	-	0	0	0	0	-	0	
	土木施工管理技術検定	50	-	50	0	-	0	0	0	0	-	0	
	その他	167	31	136	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	341	32	309	0	0	0	0	0	0	0	0	
	修士・博士	761	-	761	3	-	3	4	4	5	-	5	
大学・専門学校等の講座関係	キャリア形成促進プログラム	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	-	
	職業実践専門課程	688	688	-	5	5	6	6	6	8	8	-	
	職業実践力育成プログラム	283	231	52	0	0	0	2	1	0	0	-	
	専門職大学院	144	142	2	0	0	0	1	1	1	1	0	
	科目等履修生	14	-	14	0	-	0	0	0	0	-	0	
	履修証明	35	-	35	0	-	0	0	0	0	-	0	
	その他	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1938	1073	865	8	5	3	13	8	14	9	0	
	全分野合計	16840	3300	13540	119	19	98	100	27	107	32	8	

専門実践教育訓練 指定講座一覧(令和7年10月1日時点)

施設名	実施者	講座名	実施方法	分類名	目標資格名称
富山情報ビジネス専門学校	射水市	ホテル・ブライダル学科	通学	専門資格	■職業実践専門課程(商業実務その他)【専門実践】
富山情報ビジネス専門学校	射水市	情報システム学科	通学	専門資格	■職業実践専門課程(情報処理)【専門実践】
富山情報ビジネス専門学校	射水市	医療事務学科	通学	専門資格	■職業実践専門課程(商業実務その他)【専門実践】
北陸ビジネス福祉専門学校	富山市	精神保健福祉学科(実習あり)	通学	専門資格	■精神保健福祉士 長期養成課程 通学 12ヶ月【専門実践】
北陸ビジネス福祉専門学校	富山市	介護福祉士実務者研修講座(通信教育課程:無資格者)	通信	専門資格	■介護福祉士(実務者研修)【専門実践】※120時間以上の課程
北陸ビジネス福祉専門学校	富山市	介護福祉士実務者研修講座(初任者研修修了者)	通信	専門資格	■介護福祉士(実務者研修)【専門実践】※120時間以上の課程
北陸ビジネス福祉専門学校	富山市	介護福祉士実務者研修講座(通信教育課程:訪問介護養成研修2級)	通信	専門資格	■介護福祉士(実務者研修)【専門実践】※120時間以上の課程
富山短期大学	富山市	幼児教育学科	通学	専門資格	■保育士 通学(昼間) 24ヶ月【専門実践】
富山短期大学	富山市	食物栄養学科	通学	専門資格	■栄養士 通学 24ヶ月【専門実践】
富山短期大学	富山市	健康福祉学科介護福祉士養成課程	通学	専門資格	■介護福祉士(養成課程)(大卒に入学できる者) 通学(昼間)24ヶ月【専門実践】
富山歯科総合学院	富山市	歯科技工士	通学	専門資格	■歯科技工士 通学(昼間) 24ヶ月【専門実践】
富山歯科総合学院	富山市	歯科衛生士	通学	専門資格	■歯科衛生士 通学 36ヶ月【専門実践】
富山市医師会看護専門学校	砺波市	看護士課程	通学	専門資格	■准看護師 通学 24ヶ月【専門実践】
公益社団法人砺波医師会 砺波看護専門学校	富山市	看護学科(2年課程定時制)	通学	専門資格	■看護師(養成課程)(准看護師取得者) (定時制)通学 36ヶ月【専門実践】
富山県立大学 富山キャンパス	射水市	看護学専攻科公衆衛生看護学専攻	通学	専門資格	■保健師 通学 12ヶ月【専門実践】
富山県立大学 富山キャンパス	射水市	看護学専攻科助産学専攻	通学	専門資格	■助産師 通学 12ヶ月【専門実践】
富山県高岡看護専門学校	高岡市	看護学科	通学	専門資格	

特定一般教育訓練 指定講座一覧(令和7年10月1日時点)

施設名	実施者住所	講座名	実施方法	分類名	目標資格名称
北電産業	富山市	福祉用具専門相談員指定講習会	通学	社会福祉・保健衛生関係	■福祉用具専門相談員 50時間
北電産業	富山市	福祉用具専門相談員指定講習会(土曜日コース)	通学	社会福祉・保健衛生関係	■福祉用具専門相談員 50時間

一般教育訓練 指定講座一覧(令和7年10月1日時点)

施設名	実施者住所	講座名	施設	実施方法	分類名	目標資格名称
富山OASスクール	富山市	AutoCAD総合検定受験コース	通学	情報関係	■CAD利用技術者試験・1級(トレース)	
富山OASスクール	富山市	Webコンテンツツクリエーターコース	通学	情報関係	■Webクリエイター能力認定試験・エキスパート(HTML5)	
富山OASスクール	富山市	DTPテクニクコース	通学	情報関係	■Illustratorクリエイター能力認定試験・エキスパート	
富山OASスクール	富山市	Excel VBA検定受験コース	通学	情報関係	■VBAエキスパート(Excel VBA Standard)	
富山OASスクール	富山市	Web資格取得コース	通学	情報関係	■Webクリエイター能力認定試験・エキスパート(HTML5)	
富山OASスクール	富山市	JAVAプログラミングコース	通学	情報関係	■Oracle認定JAVAプログラマ	
花まつフラワーアカデミー	射水市	フラワー装飾マスターコース(長期)	通学	営業・販売・サービス関係	■技能検定試験 フラワー装飾(フラワー装飾作業)・2級(学科・実技総合)	
高岡自動車学校	富山市	中型審査+大型自動車	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)■大型自動車第一種免許	
高岡自動車学校	富山市	大型特殊+フォークリフト	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許■フォークリフト運転技能講習	
高岡自動車学校	富山市	大型二種	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
高岡自動車学校	富山市	中型自動車	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
高岡自動車学校	富山市	大型特殊+車両系建設機械(整地等)+フォークリフト	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許■車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積込み用)	
高岡自動車学校	富山市	普通二種	通学	営業・販売・サービス関係	■普通自動車第二種免許	
高岡自動車学校	富山市	中型自動車+大型自動車	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許■大型自動車第一種免許	
高岡自動車学校	富山市	大型特殊+車両系建設機械(整地等)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許■車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積込み用)	
高岡自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)	
高岡自動車学校	富山市	大型特殊自動車	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許	
高岡自動車学校	富山市	けん引	通学	営業・販売・サービス関係	■けん引免許	
高岡自動車学校	富山市	大型二種免許(大型自動車免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第二種免許	
高岡自動車学校	富山市	準中型免許(5t限定解除)	通学	営業・販売・サービス関係	■準中型自動車第一種免許(5t限定解除)	
富山自動車学校	富山市	大型免許(中型8t限定)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
富山自動車学校	富山市	中型免許(準中5t限定)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
富山自動車学校	富山市	大型特殊免許	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許	
富山自動車学校	富山市	大型免許(中型)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
富山自動車学校	富山市	中型免許(普通)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
富山自動車学校	富山市	けん引免許	通学	営業・販売・サービス関係	■けん引免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車&大型特殊自動車(5t限定準中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許■大型特殊自動車免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型特殊自動車&けん引自動車	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許■けん引免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車(中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
南砺自動車学校	南砺市	中型自動車(5t限定準中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
南砺自動車学校	南砺市	中型自動車&大型特殊自動車(5t限定準中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許■大型特殊自動車免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車&大型特殊自動車(8t限定中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許■大型特殊自動車免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車(8t限定中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車(5t限定準中型免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
南砺自動車学校	南砺市	大型自動車(普通免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
南砺自動車学校	南砺市	中型自動車(普通免許の方)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
富山県中央自動車学校	富山市	中型免許(普通免許保有者)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許	
富山県中央自動車学校	富山市	大型免許(中型車(8t)限定中型免許保有者)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
富山県中央自動車学校	富山市	大型特殊免許(大型・中型・準中型・普通免許保有者)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許	
富山県中央自動車学校	富山市	大型免許(準中型車(5t)限定準中型免許保有者)	通学	営業・販売・サービス関係	■大型自動車第一種免許	
富山福祉短期大学	射水市	介護福祉士実務者研修(通信制)無資格者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修	
富山福祉短期大学	射水市	介護福祉士実務者研修(通信制)初任者研修修了者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修	
富山福祉短期大学	射水市	介護福祉士実務者研修(通信制)訪問介護員研修3級課程修了者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修	

一般教育訓練 指定講座一覧(令和7年10月1日時点)

施設名	実施者住所	講座名	実施方法	分類名	目標・資格名称
富山福祉短期大学	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)訪問介護員研修2級課程修了者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
富山福祉短期大学	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)訪問介護員研修1級課程修了者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
富山福祉短期大学	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)介護職員基礎研修修了者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
滑川自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)
滑川自動車学校	富山市	大型特殊自動車免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許
滑川自動車学校	富山市	中型自動車(準中型5t限定M/T免許有)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
入善自動車学校	富山市	大型特殊自動車	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許
入善自動車学校	富山市	中型自動車(準中型5t限定免許MT所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
入善自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)
砺波自動車学校	富山市	中型自動車第一種免許(準中型5t限定)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
砺波自動車学校	富山市	大型特殊自動車免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許
砺波自動車学校	富山市	普通自動車第二種免許(中型8t限定)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■普通自動車第二種免許
黒部自動車学校	富山市	けん引免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■けん引免許
黒部自動車学校	富山市	準中型免許(5t限定解除)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■準中型自動車第一種免許(5t限定解除)
黒部自動車学校	富山市	大型免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)+大型免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)■大型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型免許+大型免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許■大型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	大型特殊免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許
黒部自動車学校	富山市	大型特殊免許+中型免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許■中型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)
黒部自動車学校	富山市	けん引免許+大型免許(所持資格・中型自動車)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■けん引免許■大型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型審査(8t限定解除)+大特(所持資格・AT限定を除く)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許(8t限定解除)■大型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	中型免許(普通自動車AT限定を除く)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
黒部自動車学校	富山市	大型特殊免許+けん引免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許■けん引免許
黒部自動車学校	富山市	大型特殊免許+フォークリフト(2日間コース)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許■フォークリフト運転技能講習
五省会実務者研修課程	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)-無資格	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
五省会実務者研修課程	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)-初任者	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
五省会実務者研修課程	富山市	介護福祉士実務者研修(通信制)-ヘルパー2級	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
あいの風介護職員養成スクール	高岡市	介護福祉士実務者研修(通信制)-無資格	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
あいの風介護職員養成スクール	高岡市	介護福祉士実務者研修(通信制)-初任者研修修了)	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
あいの風介護職員養成スクール	高岡市	介護福祉士実務者研修(通信制)-ホームヘルパー2級修了)	一部eラー	その他	■介護福祉士実務者養成研修
射水万葉会	射水市	社会福祉法人射水万葉会 介護職員初任者養成研修	通学	その他	■介護職員初任者研修
高新自動車学校	高岡市	中型自動車第一種免許(普通MT免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
高新自動車学校	高岡市	中型自動車第一種免許(準中型5tMT限定免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
高新自動車学校	高岡市	中型自動車第一種免許(準中型5tMT限定免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■中型自動車第一種免許
高新自動車学校	高岡市	大型特殊自動車免許	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許
高新自動車学校	高岡市	大型特殊自動車免許+車両系建設機械(整地等)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許■車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積込み用)
小矢部自動車学校	小矢部市	大型自動車第一種免許(中型8t限定免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	大型自動車第一種免許(準中型5t限定免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	大型自動車第一種免許(中型5t限定免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	大型自動車第一種免許(普通免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	大型特殊自動車免許(普通・大型・中型免許所持)	通学	営業・販売・サービスマン関係	■大型特殊自動車免許

一般教育訓練 指定講座一覧(令和7年10月1日時点)

施設名	実施者住所	講座名	実施方法	分類名	目標資格名称
小矢部自動車学校	小矢部市	けん引自動車免許(普通・大型特殊・大型・中型免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	■けん引免許
小矢部自動車学校	小矢部市	中型自動車第一種免許(普通免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	中型自動車第一種免許(準中型5t限定免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	■中型自動車第一種免許
小矢部自動車学校	小矢部市	フォークリフト運転技能講習(普通免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	■フォークリフト運転技能講習
小矢部自動車学校	小矢部市	大型自動車第一種免許(準中型免許所持)	通学	営業・販売・サービス関係	
Iron Will English	高岡市	ビジネス英語音読コース	通学	事務関係	■TOEIC:645~694
富山のバシコンククリニックPC Doctor	富山市	日商簿記2級合格講座	通学	事務関係	■簿記検定試験・2級
富山県立大学 富山キャンパス	射水市	大学院看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)研究コース	通学	その他	■修士(その他)
富山県立大学 富山キャンパス	射水市	大学院看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)専門看護師コース	通学	その他	■修士(その他)
富山県立大学 富山キャンパス	射水市	大学院看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)	通学	その他	■博士(その他)
学校法人 北日本自動車学校	富山市	大型特殊自動車(大型・中型・準中型・普通)のいずれかの免許保有者	通学	営業・販売・サービス関係	■大型特殊自動車免許
学校法人 北日本自動車学校	富山市	一等無人航空機操縦士(経験者)基本及び屋間・目視外限定解除	通学	その他	■一等無人航空機操縦士(経験者)

# 都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額について（令和5年度）

○ 居住地別の受給者数について、専門実践教育訓練給付初回受給者、特定一般及び一般教育訓練給付受給者の合計は約11万6千人となっており、最も多い東京では約1万8千人で全体に占める受給者割合は約16%となっている。

## ○ 都道府県別の教育訓練給付の受給者数・支給額（2023年度）

都道府県番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数）（※1）		都道府県番号	都道府県名	専門実践（初回受給者数）（※1）		特定一般＋一般	支給額（千円）		専門実践（延べ受給者数）（※2）	支給額（千円）	特定一般＋一般（受給者数）	支給額（千円）
		専門実践（初回受給者数）（※1）	支給額（千円）			専門実践（初回受給者数）（※1）	支給額（千円）		専門実践（延べ受給者数）（※2）	支給額（千円）				
1	北海道	1,209	392,432	25	滋賀県	316	104,497	837	27,486					
2	青森県	247	79,347	26	京都府	723	293,740	1,535	60,831					
3	岩手県	247	60,251	27	大阪府	3,056	1,259,829	5,984	241,852					
4	宮城県	432	167,798	28	兵庫県	1,713	636,234	4,171	135,310					
5	秋田県	162	37,246	29	奈良県	367	122,929	716	28,751					
6	山形県	148	47,405	30	和歌山県	157	40,684	529	19,134					
7	福島県	241	82,680	31	鳥取県	94	39,374	302	9,394					
8	茨城県	630	240,124	32	島根県	135	50,727	379	11,579					
9	栃木県	425	148,017	33	岡山県	381	110,327	1,176	44,083					
10	群馬県	534	202,159	34	広島県	647	237,011	1,884	73,878					
11	埼玉県	2,338	1,001,460	35	山口県	255	68,541	704	24,943					
12	千葉県	1,741	706,378	36	徳島県	162	43,985	424	14,566					
13	東京都	6,523	3,246,139	37	香川県	292	126,871	540	18,119					
14	神奈川県	3,614	1,382,070	38	愛媛県	384	109,775	706	27,216					
15	新潟県	316	127,310	39	高知県	128	74,905	379	14,416					
16	富山県	145	35,014	40	福岡県	1,726	677,182	2,894	119,539					
17	石川県	229	65,059	41	佐賀県	296	131,203	370	13,772					
18	福井県	176	31,251	42	長崎県	268	88,021	410	13,490					
19	山梨県	136	39,447	43	熊本県	405	156,232	1,027	36,545					
20	長野県	395	96,534	44	大分県	278	101,790	454	13,937					
21	岐阜県	339	126,881	45	宮崎県	254	109,962	443	13,339					
22	静岡県	859	236,155	46	鹿児島県	405	148,990	767	27,678					
23	愛知県	1,873	759,192	47	沖縄県	529	231,233	538	21,427					
24	三重県	394	127,708		全国計	36,324	14,380,409	79,927	3,217,444					

（※1）（※2）：専門実践教育訓練給付は6月ごとに支給している。「専門実践（初回受給者数）」は2023年度に1回目の支給を受けた者。「専門実践（延べ受給者数）」は2023年度中に支給を受けた延べ人数。

（注）：全国計は決算値であり、各都道府県分は業務統計値であるため、各都道府県の合計は全国計に一致しない。

# 令和6年10月申請に向けた都道府県労働局及び本省による指定申請勸奨の取組

- 都道府県労働局及び厚生労働省本省において、教育訓練施設や業界団体の訪問や、SNS等を通じ、講座指定申請勸奨を実施

## <都道府県労働局による取組>

- 労働局職員が訪問等により講座指定申請勸奨を行った訓練施設等 ※一部重複あり
  - ・ 専門学校等 14局  
【岩手、秋田、神奈川、石川、山梨、長野、静岡県、愛知、滋賀、山口、高知、福岡、佐賀、大分】
  - ・ 指定自動車教習所 12局  
【青森、千葉、山梨、長野、滋賀、奈良、広島、山口、香川、愛媛、福岡、長崎】
  - ・ デジタル関係 9局【岩手、山形、新潟、石川、福井、三重、鳥取、山口、長崎】
  - ・ 大学関係 9局【山形、福島、石川、岐阜、静岡、滋賀、高知、佐賀、長崎】
  - ・ 介護関係 7局【宮城、山梨、長野、滋賀、山口、徳島、香川】
  - ・ 看護・医療関係 3局【青森、秋田、山口】
  - ・ 無人航空機操縦士（ドローン） 3局【岩手、長野、佐賀】

※その他にハロートレーニング実施施設、日本語教員養成機関、技能講習関係 等

## ➤ その他

- ・ 労働局に來訪する教育訓練施設等への制度周知
- ・ 地域協議会構成員を通じた制度周知
- ・ 経営者団体を通じた制度周知
- ・ 労働局のHPやSNSによる制度周知

## <厚生労働省本省による取組>

- 業界団体等を通じた講座指定申請の働きかけ
  - ・ 指定自動車教習所（約1,300校）
  - ・ （建設車輛関係）登録教習機関（約200機関）
  - ・ デジタル等各種資格認定団体（約30団体）
  - ・ 介護支援専門員研修実施機関（47都道府県）
  - ・ 無人航空機操縦士の講習を行う登録講習機関（約700校）  
＜国交省と連携＞
- ・ 大学等（約1,200校） ＜文科省と連携＞ 等

## ➤ その他

講座指定のメリットを強調したリーフレットや、申請手続や申請書記載のイメージ動画を活用し、SNS等による周知広報を令和6年8～9月にかけて集中的に実施（参考：X閲覧数約10万件 ※令和6年9月3日時点）

## ➤ 関係省庁や業界団体主催の会議等

- ・ 大学等向けリカレント教育説明会（約300校）  
＜文科省と連携＞
- ・ マナビDX講座提供事業者情報共有会（75機関※参加申込）  
＜経産省と連携＞
- ・ 日本語教員養成機関向け説明会（約550機関）  
＜文科省と連携＞
- ・ （一社）全国産業人能力開発団体連合会説明会（30機関）等



\*対象講座として指定を受ければ、講座の魅力はさらにアップ!\*

## 教育訓練給付金

受講希望者の増加が期待できます。  
ぜひ、厚生労働省への  
講座指定申請をご検討ください。

指定講座の修了者に、  
受講費用の最大80~20%<sup>\*1</sup>が  
雇用保険から支給される制度です。

\*1 2024年9月までに開講する講座は最大70%~20%を支給



キャリア+



スキルン

指定講座は、訓練機関にも受講生にもメリットがたくさん!

### メリット①

費用負担が  
軽減され  
受講しやすい  
講座に!

受講費用の一部が  
支給されるから、教育訓練給付金  
の指定講座を  
受講した方が  
お得ね♡



### メリット②

指定された講座は  
厚生労働大臣指定  
教育訓練講座  
検索システムに掲載!  
全国の受講希望者に  
見つけてもらえます。

再就職に役立つ  
資格の講座を  
検索サイトで  
見つけることが  
できました。



### メリット③

厚生労働大臣の  
指定講座として  
広告が可能!

資格取得率や  
就職率といった  
基準を満たして  
厚生労働大臣から  
指定を受けている  
講座だから、信頼  
できるってことだね!



講座指定申請の受付は4月と10月の年2回です。詳細は厚生労働省ホームページをご覧ください。(裏面参照)

# さまざまな分野の教育訓練が、 教育訓練給付金の指定講座となっています。

教育訓練給付金の講座指定の対象となる主な資格・試験など

## 輸送・機械運転関係

- ◇大型自動車第一種・第二種免許 ●●
- ◇中型自動車第一種・第二種免許 ●●
- ◇大型特殊自動車免許 ●●
- ◇フォークリフト運転技能講習 ●●
- ◇けん引免許 ●●
- ◇一等無人航空機操縦士 ●●他

## 情報関係

- ◇第四次産業革命スキル習得講座 ●
- ◇ITSSレベル2の資格取得を目指す講座 ●●
- ◇ITパスポート ●
- ◇Webクリエイター ●
- ◇CAD利用技術者 ● 他

## 専門的サービス関係

- ◇キャリアコンサルタント ●●●
- ◇社会保険労務士 ●●
- ◇ファイナンシャル・プランニング技能検定 ●●
- ◇税理士 ●●
- ◇中小企業診断士 ●● 他

## 事務関係

- ◇Microsoft Office Specialist ●
- ◇簿記検定(日商簿記) ●
- ◇実用英語技能検定(英検) ●
- ◇TOEIC、TOEFL iBT、IELTS ●
- ◇登録日本語教員 ●● 他

## 医療・社会福祉・ 保健衛生関係

- ◇介護福祉士 ●●●
- ◇社会福祉士 ●●●
- ◇保育士 ●●●
- ◇看護師・准看護師 ●●●
- ◇はり師 ●●●
- ◇美容師 ●●● 他

## 営業・販売関係

- ◇調理師 ●●●
- ◇宅地建物取引士 ●●●
- ◇インテリアコーディネーター ●
- ◇パーソナルカラーリスト検定 ●
- ◇国内旅行業務取扱管理者 ● 他

## 技術・製造関係

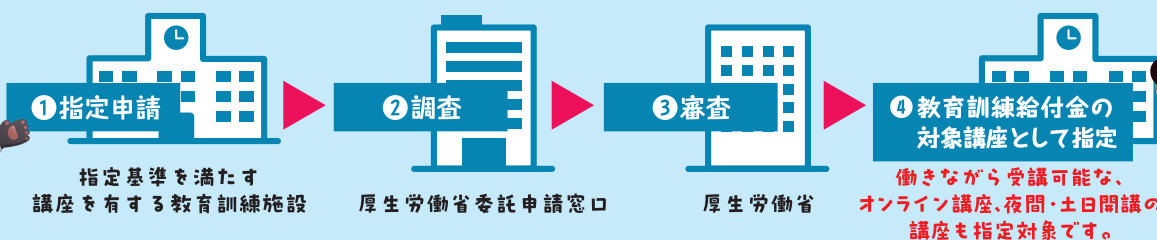
- ◇測量士補 ●●●
- ◇電気工事士 ●●●
- ◇自動車整備士 ●●●
- ◇建築士 ●●
- ◇技術士 ●●
- ◇製菓衛生師 ●● 他

## 大学・専門学校等の 講座関係

- ◇職業実践専門課程 ●
- ◇職業実践力育成プログラム ●●
- ◇キャリア形成促進プログラム ●●
- ◇専門職学位 ●
- ◇修士・博士 ● 他

● 専門実践教育訓練 ● 特例一般教育訓練 ● 一般教育訓練

## 教育訓練給付金の講座指定を受けるまでの流れ



## 対象となる講座は、そのレベルなどに応じて3種類

講座指定の手続きなど、詳細については厚生労働省のホームページをご覧ください。

### 専門実践教育訓練給付金

最大で受講費用の80%<sup>※2</sup>  
[年間上限 64万円]を受講者に支給



### 特定一般教育訓練給付金

最大で受講費用の50%<sup>※3</sup>  
[上限 25万円]を受講者に支給



### 一般教育訓練給付金

受講費用の20%  
[上限 10万円]を受講者に支給



※2 2024年9月までに開講する講座は最大で受講費用の70% (年間上限56万円)を支給 ※3 2024年9月までに開講する講座は受講費用の40% (上限20万円)を支給

教育訓練の受講希望者向け  
厚生労働大臣指定教育訓練講座検索システム

教育訓練給付金 講座検索 検索

